

日本消防



- 令和6年 能登半島地震
- 令和6年 消防出初式
- 第25回全国女性消防操法大会優勝チーム及び優秀選手紹介
- 連載企画「消防団加入促進への取組み」スタート

1
2024

□ 絵 令和6年 能登半島地震
令和6年 消防出初式

地域防災力充実強化法10年— 令和6年新春ごあいさつ —…… (公財)日本消防協会 会長 秋本 敏文 ……	1
年頭の辞…………… 総務大臣 松本 剛明 ……	2
年頭の辞…………… 消防庁長官 原 邦彰 ……	3
年頭のご挨拶…………… 全国消防長会 会長 吉田 義実 ……	4
日本消防協会正副会長会議・会館建設運営委員会合同会議の開催…………… (公財)日本消防協会 ……	5
東西南北 (大分県)「地域に親しまれ、活力ある消防団を目指して」…………… 大分市消防団 団長 安東 健治 ……	6
東西南北 (秋田県)「上小阿仁村住民の安全・安心のために」… 上小阿仁村消防団 団長 武石 聡 ……	8
東西南北 (京都府)「令和の消防団」を目指して…………… 京都市中京消防団 団長 上田 義昭 ……	10
シンフォニー (大阪府) 未来へ紡ぐ活動～幅広い世代のニーズに合わせた活動を～…………… 泉大津市消防団 女性分団長 山本 真奈美 ……	12
ラジオ番組「おはよう！ニッポン全国消防団」 秋本 敏文 日本消防協会会長 出演…………… (公財)日本消防協会 ……	14
第25回全国女性消防操法大会に優勝して～大会を終え、今思うこと～…………… 熊本県八代市消防団 八代方面隊本部 女性消防隊 隊長 笠田 佳子 ……	16
第25回全国女性消防操法大会優秀選手紹介…………… (公財)日本消防協会 ……	18
「全国消防団応援の店 いろいろ」…………… (公財)日本消防協会 ……	22
消防団加入促進への取組み 消防団が持続可能な組織であり続けるために～消防団の加入促進と定着化の取組み～…………… 長野県 伊那市消防団 ……	26
消防団加入促進への取組み ラッピング路面電車を活用した消防団員募集PR…………… 富山県 富山市消防団 ……	28
消防団加入促進への取組み 学生消防団員による消防団PR活動…………… 広島県 福山市消防団 ……	29
消防団加入促進への取組み 未来の種を蒔くFMラジオで団員募集…………… 鹿児島県 鹿児島市消防団 ……	30
第39回 防火ポスターコンクール 第23回「防火防災に関する」作文コンクールの表彰式を開催…………… (生協)全日本消防人共済会 ……	32
第7回消防団PRムービーコンテストの結果…………… 総務省消防庁 国民保護・防災部地域防災室 ……	33
消防団入団促進広報ポスター・PR動画等の制作…………… 総務省消防庁 国民保護・防災部地域防災室 ……	34
消防自動車や救急自動車の緊急通行に対するご理解とご協力をお願いします…………… 総務省消防庁 消防・救急課 ……	36
「消火栓」や「防火水そう」付近は駐車禁止！…………… 総務省消防庁 消防・救急課 ……	37
第70回文化財防火デー…………… 総務省消防庁 予防課 ……	38
ストーブの安全な取扱いについて…………… 総務省消防庁 予防課 ……	39
雪害に対する備え…………… 総務省消防庁 防災課 ……	40
住宅の耐震化と家具の転倒防止について…………… 総務省消防庁 防災課 ……	41
映画とタイアップした少年消防クラブ員募集ポスターの作成…………… 総務省消防庁 総務課／地域防災室 ……	42
うちの団のPR 「はじめてのPR活動」…………… 秋田県 大館市消防団 ……	43
うちの名物団員…………… 秋田県、京都府、大阪府、大分県、鹿児島県 ……	44
消防団の広場(鹿児島県)「第25回全国女性消防操法大会に出場して」…………… 鹿児島市女性消防隊 隊長 和田 明美 ……	46

編集後記

表紙写真説明

「ゆきのさるだんご」

寒い季節に、サルたちがお互いに身体を寄せ合って温め合う様子を『さるだんご』と言います。高崎山自然動物園では、サルたちの自然な様子を観察することができ、『さるだんご』は冬の風物詩として親しまれています。

写真提供者：大分県大分市

令和6年 能登半島地震



被災地状況(石川県輪島市朝市通り付近) <総務省消防庁 提供(三重県防災航空隊 撮影)>



被災地状況(石川県輪島市河井町) <総務省消防庁 提供(大阪市消防局 撮影)>

令和6年 消防出初式



1月6日(土) 東京消防出初式(東京都)

1月6日(土)
いわき市消防出初式
(福島県)



1月7日(日)
藤沢市消防出初式
(神奈川県)



1月6日(土)
行田市消防出初式
(埼玉県)

1月7日(日)
三郷市消防出初式
(埼玉県)



1月6日(土)
佐久市消防出初式
(長野県)



1月8日(月)
和木町消防出初式
(山口県)



1月6日(土) 阿見町消防出初式(茨城県)



1月7日(日) 足利市消防出初式(栃木県)

1月7日(日)
野洲市消防出初式
(滋賀県)



1月7日(日)
宮崎市消防出初式
(宮崎県)



地域防災力充実強化法10年

— 令和6年新春ごあいさつ —

(公財)日本消防協会 会長 秋本 敏文



今年はお正月早々、日本海側で最大震度7を観測する大規模な地震、津波が発生しました。この地震によりお亡くなりになった方々に心より哀悼の意を表しますとともに、被災されました方々にお見舞いを申し上げます。

日本消防協会では、本当に多くの方々のご協力を頂きまして建設中の新しい日本消防会館が夏には完成する予定です。完成しましたら、日本消防の、そして消防活動を所管して頂いている全国各地自治体の一層のご発展に貢献し、国民の皆さんの安全向上のお役に立てよう努力いたします。

また、国会議員の方々にご尽力頂いて成立した地域防災力充実強化法は、およそ10年を迎えます。これは、阪神淡路大震災、東日本大震災その他さまざまな災害体験のなかから、今後の我が国の消防防災体制のあり方としてめざすべき方向を国の法律として制定して頂いた貴重なものであり、この法律の趣旨に沿いながらいろいろな取組みを進めてまいりました。

一方、その間にも地球規模の気象環境の変化などから災害は様相を変えながら多発化、激甚化しています。また、地域社会の状況を含めて社会経済環境も変化してきました。消防防災活動は、益々重要となっており、こうした状況変化に応じた防災基盤の整備、有効な活動を確保するための設備、装備の改善、災害・被害に関する的確な情報の収集、活用など多くの課題に対処しなければなりません。

また、地域防災体制の面では、近年、地域にあっては中核的な役割が期待されている消防団において、団員数が急激に減少しており、最近2年間では各年約2万人の減、5年間で8万人の減があり、団員総数は76万人となっています。また、女性防火クラブもかつての200万人超から、間もなく100万人を切りそうな減少となっています。地域防災体制は、巾広い地域の方々の、いわば総参加総活躍のもと、さまざまな事態に対応して頂くことが必要ですが、このような減少傾向で推移した時、近い将来どのような事態となるのか。これまでに経験したことがない局面を迎えております。地域防災力充実強化法を制定して頂いておよそ10年という時にそのような事態を迎えているのですが、このことは、消防団の問題であるにとどまらず、国民の皆さんの安全確保につながる、いわば国民的な課題として受けとめて頂くことが必要ではないかと思われまます。そして、地域防災の中核となる消防団員の皆さんについては、地域社会のおひとりであり、農漁業、商工業などさまざまな地域活動に自営業者としてあるいは企業等の職員として日常生活を送っておられ、団員となり団活動をおやりになるには、地域の皆さん、ご家族の皆さんのご理解ご協力も大事ですので、地域一体の対応というようなことにもご配慮頂ければと思います。

日本消防協会では冒頭に述べましたように、今年は新しい会館を完成させますが、ここには、主な消防団体は入居して頂くほか、1,000席のホール、1階の消防防災情報センターなどを設けて巾広い多くの方々にお立寄り頂けるようにします。そして、一般の皆さんも含めて、お役に立つことができる情報提供をできる限り行うなど、微力ではありますができる限り努力します。全国各地からの、また巾広い消防関係の方々からの情報提供など、ご協力の程よろしくお願いいたします。

今年の無事平穏をお祈りさせて頂きながら、いろいろな課題に直面していると思われる今年もどうぞよろしくとお願い申し上げて新年のごあいさつとさせていただきます。

年 頭 の 辞

総務大臣 松本 剛明



令和6年元日に最大震度7を観測した令和6年能登半島地震では、甚大な被害が発生しました。犠牲となられた方々に哀悼の意を表し、被災された皆様にお見舞いを申し上げます。今回の災害においても、消防本部と地元消防団の方々はもとより、県内消防応援隊や緊急消防援助隊に、多くの人命に関わる救助・救急活動に御尽力いただいております。消防関係者の使命感・規律を持った活動を頼もしく思うとともに、被災された地域の早期の復旧・復興に向けて、全力で取り組んでいく所存です。

我が国の消防は、国民の皆様から厚い信頼を得ています。

これは、消防に携わっておられる数多くの方々の限りない情熱と、幾多の災害における献身的な活動の賜物です。

災害が激甚化・頻発化する中、昨年も全国各地で甚大な被害が発生しました。

犠牲となられた方々に哀悼の意を表し、被災された皆様にお見舞いを申し上げますとともに、それぞれの現場で、昼夜を分かたず御活動いただいた消防職団員の皆様に心から感謝申し上げます。

こうした近年の災害状況を踏まえると、最前線で国民の生命・財産を守る消防の果たす役割は益々増大しております。

総務省消防庁では、毎年発生している風水害や、将来発生が想定される「首都直下地震」、「南海トラフ地震」等の大規模災害などに備えるため、緊急消防援助隊や常備消防の充実強化、消防団を中核とした地域防災力の向上、消防防災力の充実強化を図るためのDX推進をはじめ、火災予防対策の推進、消防防災分野における女性や若者の活躍推進など、防災体制の強化に引き続き全力で取り組んでまいります。

また、消防団は災害発生時に、いち早く出動し、住民の安全を守るとともに、平時においても様々な場面で住民の生活を支える、地域にとって欠くことのできない重要な存在です。

引き続き、消防団員の確保に向けて、活動の在り方や処遇の改善に取り組むとともに、装備整備の支援などに取り組んでまいりましたが、さらに、広報の充実や、企業等と連携した入団促進など、できる限りの施策を講じてまいります。

さらに、緊急消防援助隊のより迅速・的確な活動、常備消防や消防団のより効果的な活動などを実現するため、リアルタイムで災害情報を収集・分析できる緊急消防援助隊の資機材の整備、救急業務でのマイナンバーカードの活用、消防団へのドローンの配備・操縦等の講習などを実施し、消防防災分野におけるDXを推進してまいります。

また、近年、我が国を取り巻く安全保障環境はかつてないほど緊迫しており、Jアラートによる弾道ミサイル情報の伝達が相次いで行われています。引き続き、Jアラートの的確な運用や、弾道ミサイルを想定した住民避難訓練により、国民保護体制の整備により一層、万全を期してまいります。

これらの取組をより一層推進するため、令和5年度消防庁補正予算では、昨年度の70億円を上回る、総額80億円を計上しているところです。

皆様におかれましては、引き続き、消防防災・危機管理体制の充実強化や地域防災力の維持向上のため、一層のお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、消防防災に携わっておられる皆様とお支え下さる御家族の皆様の御健康とお幸せをお祈り申し上げます。

年 頭 の 辞

消防庁長官 原 邦彰



はじめに、令和6年元日に最大震度7を観測した令和6年能登半島地震に際し、不幸にしてお亡くなりになった方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、御遺族に対し、深く追悼の意を表します。また、負傷された方々や被害を被られた方々、そして現在も安否不明である方々に対し、心からお見舞い申し上げます。

今回の災害においても、消防本部と地元消防団の方々はもとより、県内消防応援隊や緊急消防援助隊に、多くの人命に関わる救助・救急活動に御尽力いただいております、深く感謝申し上げます。

また、全国の消防関係者の皆様方には、平素から消防防災活動や消防関係業務などに御尽力いただいております、心から敬意を表します。

昨年は、5月に発生した石川県能登地方を震源とする地震、梅雨前線による大雨、6月下旬からの大雨と共に線状降水帯の発生を伴う豪雨など、様々な災害が全国各地で発生し、多くの方が犠牲になりました。

お亡くなりになられた方々の御冥福をお祈りするとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

災害現場においては、皆様の総力を挙げて国民の生命、身体及び財産を守るため最前線の活動等に当たっていただきました。また、2月にトルコ共和国でマグニチュード7.8の強い地震が発生した際は、国際消防救助隊として人命に係る活動に従事していただきました。改めて皆様の御活躍・御尽力に敬意を表しますとともに、心から御礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症は感染症法上の5類に移行しましたが、依然として救急搬送困難件数は高い水準で推移しており、さらには、昨年は記録的な猛暑により、熱中症患者の搬送も増加いたしました。そうした過酷な救急の現場においても、日々、献身的に御対応いただいておりますことに感謝申し上げます。

近年、災害の激甚化や救急業務の逼迫が顕著となっており、国民の生命、身体及び財産を守る消防の果たす役割は、より一層重要なものとなっています。

消防庁では、国民の皆様が引き続き安心して暮らせるように、緊急消防援助隊や常備消防、消防団の充実強化をはじめ、消防防災分野におけるDXの推進、科学技術の活用などを柱とし、消防防災力の強化に取り組めます。

とりわけ、大規模災害対応の要である緊急消防援助隊については、消防組織法に規定されてから20年が経過し、今後発生が懸念される南海トラフ地震等大規模災害に備えて、映像等のデジタル手法を活用し、リアルタイムで災害情報を収集・分析できるようDX資機材を整備するとともに、ヘリコプターや特別高度工作車などの車両・資機材の更新を計画的に進めてまいります。

また、団員減少が危機的な状況にある消防団については、引き続き、装備や資機材の充実強化に取り組むとともに、モデル事業に対する支援、消防団への更なる入団促進を図るためのマニュアルの作成や広報の充実などを行い、消防団員の確保に全力を挙げてまいります。

さらに、消防防災分野におけるDXについては、マイナンバーカードを活用した救急業務の迅速化・円滑化をはじめとし、消防指令システムのインターフェイスの標準化・消防業務システムのクラウド化や消防団へのドローン配備・講習の実施などを推進してまいります。

また、昨年4月以降は、北朝鮮から発射された弾道ミサイル等により、幾度にわたり国民保護情報がJアラートで送信されたところですが、消防庁では、弾道ミサイルを想定した住民避難訓練の優良事例集の作成や、知見を有する者を自治体に派遣して国民保護共同訓練や避難実施要領のパターンの高度化を促進し、より一層国民保護体制の整備に万全を期してまいります。

皆様方におかれましては、国民が安心して暮らせる安全な地域づくりとそれを支える我が国の消防防災・危機管理体制の更なる発展のため、より一層の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様の益々の御健勝と御発展を祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

年 頭 の ご 挨拶

全国消防長会 会長 吉田 義実



令和6年の新春を迎え、全国の消防関係者の皆様に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

まず、元日に石川県能登半島において最大震度7を観測する地震が発生し、多くの尊い人命が失われるなど甚大な被害をもたらされておりますところ、全国の消防長を代表して、犠牲になられた方々に心より哀悼の意を表しますとともに、被災されましたすべてのの方々にお見舞いを申し上げます。

また、消防団員の皆様におかれましては、この度の能登半島地震においても地域住民の生命・身体・財産を守るため、昼夜を問わず献身的に消防団業務に取り組んでいただいていることに対し、心から感謝を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、世界的流行をもたらした新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類感染症へ移行し、コロナ禍以前の生活が徐々に戻ってきていますが、消防行政としてはいまだに予断を許さない状況であります。さらに6月から9月にかけては、日本列島に大雨や台風による災害が相次ぎ、全国各地で尊い人命と貴重な財産が失われました。これらの過酷な災害現場において、長時間にわたり活動された消防団員の皆様に対しまして、改めて敬意を表する次第です。

令和4年中の全国の火災件数と火災による死者数は、火災件数が36,314件、火災による死者数が1,452人で、いずれも前年より増加している状況にあります。特に、住宅火災における死者のうち、65歳以上の高齢者の占める割合は7割を超えており、高齢化と都市構造の高度化・複雑化により、火災時における人命危険の増大が懸念されております。

さらに、南海トラフ地震や首都直下地震等の大規模災害の発生も危惧されており、これらの被害を最小限に抑えるためには、地域防災の要である消防団員の活動が不可欠です。

このような中、全国消防長会といたしましては、地域住民が安心して暮らせる災害に強い安全な社会の実現のため、消防団員の皆様をはじめ消防防災関係機関との連携を強化し、各種施策を全力で推進してまいりますので、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、消防団員の皆様が、今後とも地域防災の担い手として、益々ご活躍されることを期待するとともに、消防団員の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、ご挨拶といたします。

日本消防協会正副会長会議・会館建設運営委員会 合同会議の開催

(公財)日本消防協会

令和5年12月1日(金)、日本消防協会の正副会長会議、会館建設運営委員会合同会議を開催しました。秋本敏文会長のあいさつ後、新日本消防会館建設と消防団員確保対策についてそれぞれ報告がなされました。

まず、新日本消防会館建設については、当初、令和6年5月末の竣工を予定していたところ、それが8月半ばに遅れることとなったこと、仮事務所に安置している慰霊碑の移設時期や補修に関する見通し、新会館のシンボリック施設の一つである日本消防防災情報センターの概要や新会館完成後の記念イベント等について報告が行われ、協議されました。

次に、消防団員確保対策については、直近の消防団員数及び女性防火クラブ員数の一層の減少傾向や当協会の消防団員確保対策の取組状況について報告がなされ、今後の対応について協議が行われました。





「地域に親しまれ、 活力ある消防団を 目指して」



大分市消防団 団長 安東 健治

1 大分市の概要

本市は、大分県の中央部に位置し、東九州軸の北部に広がっています。ニホンザルの生息地で知られる高崎山をはじめ美しい山々に囲まれており、大野川と大分川といった一級河川が南北に市域を貫き、その水は別府湾に注がれています。このような地勢によって、海・山・川の全てがそろった、自然と都市が共存する優れた都市環境を有しています。

2 大分市消防団の紹介

大分市消防団は、1団8方面隊39分団で組織しており、実員2,090名(12月1日現在)の消防団員が在籍しています。地域に点在する183カ所の車庫詰所には、小型動力ポンプ等を積載した車両を備えるとともに、個人装備についても計画的に増強し災害発生に備えています。近年では、方面隊または分団ごとの横断的な運用により救助系資機材の配備をすすめる、大規模災害への対応能力の向上に努めています。また、団本部に所属する女性分団は、応急手当の普及や防火防災の教育に活躍しており、積極的な啓発活動を実施しています。

3 大分市消防団の取組

本市では、中長期的な計画として「大分市消防団ビジョン」を策定しており、組織が目指すべき道しるべとしています。この策定には、消防団員だけではなく、防災に携わる大学教授や地域を作るさまざ

まな主体の代表者などを交えた検討委員会を組織して作り上げたものです。「地域に親しまれ、活力ある消防団」として、この将来像を目指し、6つの施策を基本方針に行動することとしており、その具体的な取組を紹介します。

(1) 教育訓練の充実

教育訓練の充実として、限られた時間で効率的な研修の実施を目指し、3つの階層別研修の試みに着手したところです。3年未満の団員を対象にした新入団員研修では、基本的な訓練礼式の所作と消防資機材の取扱を行いました。部長班長研修では、防災学習・災害活動車(以下「学習車」という。)の本格運用を機に、各地域の防災訓練が充実するよう取扱要領と指導要領について改めて確認しました。あわせて、燃焼実験による火災性状を確認し、消火活動のポイントを伝えました。最後に、副分団長以上を対象とした幹部研修で、大規模災害を想定した図上訓練を実施し、部隊管理や情報伝達などのシ



幹部研修での図上訓練

ミュレーションを行いました。どの研修でも、参加団員の熱心に取り組む姿が印象的であり、各階層で必要な内容の研修が実施できたと感じています。

(2) より市民に身近な組織へ

消防団組織をより知ってもらうため、広報分野では、広報企画委員会(11名)を組織して定期的に広報事業の内容を検討しています。その中で企画された一つが大分市消防団公式ホームページの開設であり、新たな広報手段の一つとして、身近な存在である消防団組織を「見える化」するためのものです。若い世代をターゲットに、丁寧でわかりやすいデザイン構成となるよう工夫をしており、特にスマートフォンによる閲覧を意識したものとなっています。消防団の力向上モデル事業を活用させていただいたのですが、ホームページから5名が入団することになり、すでにその効果は現れています。



HPのQRコード



消防団公式ホームページ

(3) 地域を作る主体との連携

次は、学習車の本格運用について紹介します。本市では、地域防災の中核となるべく、令和2年度に日本消防協会より交付された学習車を活用し、地域で行われる防災訓練に積極的に参加できるよう、

消防団員による運用を開始しました。学習車の活用は、市防災局とも連携して、防災訓練と合わせて推進しており、各地域の地元消防団が参画する仕組みとしています。また、自主防災組織のみならず、事業所や催事主催者からのニーズも増加しており、消防団員が地域防災に関して活躍するシーンが増えてきたことは、大変うれしく感じています。



子どもへの水消火器指導

4 終わりに

コロナ禍による数年間で、停滞した取組や事業があることは否定できませんが、この間にも、「大分市消防団ビジョン」による取組を直向きに続けることで組織の機能低下を招くことなく、活動を継続することができたと感じています。

しかしながら、地域によっては、過疎化の進行や住民連帯意識の希薄化などが感じられ、消防団員の担い手不足は慢性的な課題であります。そのような中、さまざまな分野で多様化、高度化が進む現代において、消防団組織も柔軟に変革を遂げなければならない部分がある一方で、昔と変わらず地域に根差した存在であるべきだと考えます。

私たちが目指すべき姿は、「地域に親しまれ、活力ある消防団」です。災害に備えることは当然であります。地域防災の中核として地域で担う役割を理解し、地域のための組織として尽力してまいります。



「上小阿仁村住民の 安全・安心のために」



上小阿仁村消防団 団長 武石 聡

1 上小阿仁村の紹介

私たちが活動している上小阿仁村は、秋田県のほぼ中央に位置する南北に長い山あいの村です。太平山に源を発する小阿仁川が村の中央を北に流れ、途中、支流を合わせて米代川へと流れていきます。北部は平地、南部は山林が多く、総面積の92.7%が山林原野で占められ、うち75%が国有林となっています。

また、国道285号が村を縦断しており、県北部へ移動する際の交通の要衝となっています。

豊富な森林資源を活かし、古くから林業で栄えてきた歴史があり、天然秋田杉の里として知られています。上小阿仁村産の天然秋田杉は、国立科学博物館での常設展示や、京都迎賓館の建築材として

利用されています。樹齢250年の天然秋田杉の生育地である上大内沢地区にある、720本もの天然秋田杉の巨木が群立する「自然観察教育林」や「森の巨人たち百選」（林野庁選定）に選ばれたコブ杉は、見る者を圧倒し神秘的な空間を魅せます。

2 上小阿仁村消防団の紹介

上小阿仁村消防団は団長をはじめ3分団9班で構成されており、令和5年1月1日現在で条例定数100人に対し71人（機能別団員2名を含む。）が活動しています。

主な装備として、消防ポンプ自動車2台、小型動力ポンプ積載車6台、小型動力ポンプ8台が配備されており、住民の安全・安心のため日夜活動を行っています。



令和5年上小阿仁村消防出初式の分列行進



春の火災予防運動時の一斉放水

3 上小阿仁村消防団の活動

上小阿仁村消防団では、例年1月4日に実施している消防出初式を皮切りに活動を開始します。地域住民の消防団への理解と信頼を深めることなどを目的に、分列行進を行った後、式典を開催し団員間の結束力を高めています。4月には春の火災予防運動期間にあわせた一斉放水訓練を実施、6月からは操法及び規律訓練を実施し、有事に対する備えを整えています。秋には、分団ごとに消防署員を講師とした研修会や救命講習会を開催し、更なる技能・知識向上を図っています。また、定期的に幹部会議を開催しており、幹部間での意思疎通と情報共有を図り、いつ起こるか分からない災害や火災、搜索活動に備えています。

4 おわりに

上小阿仁村では、令和4年度、5年度と2年連続でこれまでに発生したことの無いよう

な水害に見舞われました。幸い人的被害は発生しなかったものの、団員を含む多くの住民が被害に遭われ、つらく大変なご苦労をされました。

我々、消防団は地域防災の中核としてあらゆる災害から地域住民の生命や財産、生活を守るという役割を再認識し、日々訓練を重ねてきました。人口減少や少子高齢化の影響により、団員数の減少や高齢化が課題となっていますが、これからも地域の防災リーダーとして地域住民の安全・安心を守るため、より一層消防団活動に励んでまいります。



令和5年の大雨による小阿仁川の増水



「令和の消防団」を 目指して



京都市中京消防団 団長 上田 義昭

1 中京区の紹介

京都市(人口約144万人、面積827.83km²)は、三方を山に囲まれた京都盆地に市街地を形成し、市内には世界文化遺産をはじめ多くの文化財が、山紫水明と称えられる美しい自然と調和しながら受け継がれ、国内外から年間約5千万人の観光客が訪れる国際的な文化観光都市です。

中京消防団が管轄する中京区(人口約11万人、面積7.41km²)は、京都市のほぼ中央部に位置し、区内には、日本の歴史の移り変わりを見守ってきた元離宮二条城、市内きっての飲食店街の木屋町、祇園祭で賑わう鉾町、そして「京の台所」として知られる京都錦市場など、今に栄える「京の町」をうかがうことができ、社寺を中心とした観光地とは一味違った、町衆の息吹あふれる京の魅力を感じさせてくれます。

2 中京消防団の概要

京都市では、11行政区に各消防団が設置され、おおむね学区(京都独自の自治単位)に設けられた205消防分団に所属する基本団員と、応急救護など特化した活動を行う機能別団員とで組織されています。

中京消防団は、昭和25年4月に23消防分団で結成し、令和2年4月には、コロナ禍ではありましたが、発足70周年の節目を迎えました。

3 中京消防団の取組

中京消防団では、風通しの良い消防団づくりを目指して、先人の教え(原点)を「原理原則」として、それぞれの時代に生じる変化にも目を向け、必要に応じて見直しています。

そして、市民から信頼される消防団員を育成し続けていく観点からも、次世代を担っていく若手消防団員を中心とした「中京活性化まちなか組」を結成し、中京消防団が一体となって、消防団活動の活性化に向けた様々な議論を進めています。そこでは積極的に若手消防団員の意見に耳を傾け、そこでまとめられた活動内容が実現されるよう私たちベテラン消防団員も力を尽くしています。経験豊富な先輩消防団員からの上意下達による活動だけでなく、全ての消防団員が主体的に参加し、市民にとっても自分たちにとっても魅力のある消防団づくりを目指して取組を進めています。

4 中京消防団の活動

昭和30年、京都市では、市内の火災件数が756件と過去最多となったことから、昭和31年に全国初の「無火災都市宣言」が行われました。また、各地域で行われていた防火デー等を統合し、日ごとの火災発生件数が、最多であった「5日」とその半月(15日)後の「20日」を「無火災推進日」

と昭和38年に制定し、昨年の3月5日には、制定60年を迎えました。

私も昭和45年に入団以来、新選組の屯所があったことで有名な壬生寺の周辺地域における火災や、京都の著名な花街の一つである先斗町での火災などの大火災に出動しました。それらの火災で得られた経験から、火災を未然に防ぐために活動していくことが、消防団として何よりも重要であると考え、日夜、地道に「火の用心」を呼び掛けています。

また、京都のおもてなし文化で育ってきた私たちにとって、市民に安心して暮らしていただくだけでなく、観光客の皆様にも安全安心に訪れていただけるようにすることが最高のおもてなしであると考え、京都を代表する祇園祭や時代祭などの祭礼時の消防警備においても、火災予防はもとより、酷暑における熱中症患者への対応など救急需要に対応するためのスキルアップにも取り組んでいます。



ふれあいまつりでの様子

5 大規模な災害に備えて

中京消防団の管轄区域は、市街地であり実放水訓練を実施する場所に限りがありますが、災害を想定した図上シミュレーション訓練や資器材の取扱習熟訓練など様々な工夫を凝らして実施することによ

り、市民の期待に応える消防団員としての活動能力の維持に努めています。

また、これまでは火災の発生場所を管轄する分団だけで活動可能な消防団員を確保できていましたが、昨今は、特に昼間時間帯において災害・業務活動が可能な消防団員の確保が難しくなっている状況があります。そのため、現在は中京消防団の管轄区域に限定してとなりますが、災害の発生した地域と隣接する地域を管轄する分団からも応援出動できる体制を整え、試行運用しています。

また、防災関係機関と地域を繋ぐ組織として、消防団が一翼を担っていることから、市民目線をもって、自主防災組織に対する防火防災指導を積極的に取り組む活動をしています。



二条城での放水訓練

6 おわりに

各地において大規模な自然災害が発生し、これらの災害に消防団員が活躍されている姿を見た市民からの私たちへの期待は年々高まっています。

市民のニーズに応えることはもとより、来るべき日に備えて、若い消防団員が活動しやすい環境づくりをしていくことが、私の使命と肝に銘じ、未来の消防団に引き継ぐ所存です。



シンフォニー（大阪府）

未来へ紡ぐ活動

～幅広い世代のニーズに合わせた活動を～

泉大津市消防団 女性分団長 山本 眞奈美

1 泉大津市消防団について

泉大津市は、大阪府の南部に位置し、北部・東部は高石市と和泉市、南部は大津川を境として泉北郡忠岡町と隣接しています。西北部は大阪湾に面し、はるかに六甲山、淡路島を望むことができます。

泉大津市消防団は、昭和47年に社会経済の進展や就業構造が大きく変化するなど、団員確保が困難となり解団しましたが、平成に入り阪神淡路大震災をはじめ全国各地での大規模な自然災害等や、南海トラフ巨大地震の発生が危惧され、市防災組織の充実強化の機運が高まり、平成17年7月に再結成しました。その後、平成20年4月に分団の機能、指揮系統の強化のため3分団体制に改編した際、女性分団を発足、今では総員67名の団員（令和5年10月1日現在）のうち、子育て世代を含む幅広い世代の女性団員が20名在籍し、様々な消防団活動に取組んでいます。

2 女性分団の活動内容について

女性分団の主な活動は、災害発生時の情報の収集や整理、出動団員の人員管理、物資の補給などの後方支援活動を行っています。また、平時は大規模災害に備え、男性団員とともに放水訓練や資機材取扱訓練をはじめ、ポンプ操法訓練では、ホースの準備など出動隊員のサポートを行っています。平成25年10月には、全国女性消防操法大会に出場しました。その他の活動として、救命講習会での指導や火災予防啓発（児童向けの紙芝居、住宅用



南出泉大津市長と女性分団

火災警報器設置普及活動など）、市民の皆様と直接ふれあうことのできる防災関連イベントでは、各種啓発活動に併せ「防火服の着装体験」、「消防車との写真撮影会」などに加え、積極的に消防団員募集活動も行っています。

昨年度は、消防職員とともに消防本部庁舎で開催した市民とのふれあいイベントでは、子育て世代の方やそのお子さんをターゲットに、「防火防災を楽しく学べる紙芝居」を披露しました。紙芝居は、団員のお子さんにも手伝っていただき、当日も一緒に共演して会場の皆様と「はたらくくるま」を大合唱、少しでも防災に興味を持っていただけるように他にもいろいろ工夫したところ、多くの方にご観覧していただき大盛況でした。今後も機会があれば様々な情報をどんどん発信していきたいと思っています。

本市の女性消防団員の殆どは応急手当指導員の資格を取得しており、救命講習では、消防職員とともに市内事業所や市



イベントでの啓発活動

民の皆様には指導を行っています。私たち女性分団員は、消防職員とは一味違う、「大阪のおばちゃん」のノリで会場の雰囲気や和らげながら、身近に感じて学んで頂けるような講習会となるよう心掛けています。特に心肺蘇生法の実技訓練では、救命の連鎖を繋げるため、また一人でも多くの命を救えるよう、ひと際大きな声で、「強く・速く・絶え間なく!!」をモットーに積極的に声をかけています（受講者が驚くほど）。いつも女性団員の熱心な指導により、受講者の皆様も額に汗を光らせています。

さらには、女性団員がパーソナリティーを務める地元のラジオ番組に出演し、「簡易な応急手当の方法」や「100円均一でも買える防災グッズ」を紹介するなど、身近な救急や防火防災に関する情報を交えたトークがわかりやすいとリスナーから大好評です。

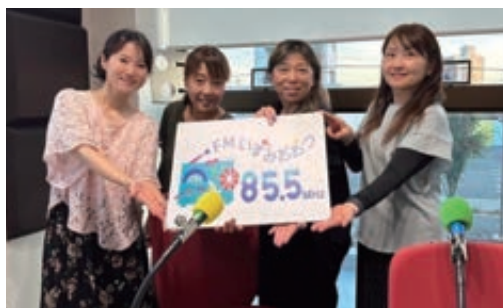
その様な中でも特に注力して取り組んでいるのは、消防団員募集広報です。私たちの消防団活動を様々な機会を通じ、積極的にPRすることで幅広い年齢層の女性団員を確保できていると自負しています。最近、入団した団員からは、「自分もこんな活動をしたい」と思い入団したと聞いた時は、とても「やりがい」を感じました。

3 今後の活動について

これからの活動では、幅広い世代の方が在籍しているため、それぞれのニーズにあわせた活動を行っていきたいと考え



救命講習の様子



ラジオ出演

ています。例えば、子育て世代の団員には、お子さんと一緒に防火防災について、今以上に学べる紙芝居の作成や広報活動をしたり、男性とともに災害対応に従事したい団員には、更なる災害に対応できる知識や技術の習得できる環境づくり、毎月の訓練に参加することが難しい状況の団員には、自宅での防災グッズなどの作成をお願いしたり、それぞれのライフスタイルに対応した活動を進めていきたいと考えています。

今後も私たち女性分団は、微力ながらも地域防災の要として、各種訓練による災害対応力の強化、災害予防や減災のための普及活動などに加え、新たに防火・防災に貢献できる活動を企画し実現することで、「やりがい」を感じてもらい、当市消防団の活性化に繋げていきたいと考えています。最後に、これからも私たちの消防団活動を見た方々から「私も消防団に入りたい!!」って声上がるよう、日々精進していきます。

ラジオ番組「おはよう！ニッポン全国消防団」

秋本 敏文 日本消防協会会長 出演

(放送日 令和5年12月30日(土)又は令和5年12月31日(日))

(公財)日本消防協会

ひろたアナ：「おはよう！ニッポン全国消防団」、
今日は日本消防協会の秋本敏文会長
をお迎えしています。

ひろたアナ：この番組については、いつもご協力
頂いてありがとうございます。

秋本会長：この番組は15年以上続けさせてい
ただいていますが、これはひろたさ
んはじめニッポン放送の方々のおか
げです。私の方こそありがとうございます
と申し上げさせていただきます。

ひろたアナ：もうそんなになるのですね。お役に
立っていますか。

秋本会長：勿論です。消防団の皆さんが応援団
の方々とお話できて喜んでおられる
だけでなく、一般の方々に消防団の
ことを知って頂く貴重な機会にも
なっていると思います。

ひろたアナ：ありがとうございます。ところで、
新しい年はどんな年になりますか。

秋本会長：建設を進めてきました新しい日本消
防会館が8月半ばに完成します。こ
れについては、全国の消防関係の
方々など多くの方々のご協力を頂い
たのですが、完成しましたら、日本
消防の発展、消防防災を支えて頂い
ている全国の地方自治体のため、そ
して一番の根本は、国民の皆さんの

災害からの安全確保のため、お役に
立つようにしなければなりません。

ひろたアナ：新しい会館はどんな会館になるので
すか。

秋本会長：東京の虎ノ門という一等地といえる
場所に、地上14階、総面積16,000
㎡で建ちあがるのですが屋上には殉
職された方々の慰霊碑を安置します
ほか、1階に日本消防防災情報セン
ター、3階から5階にかけて1,000
席のホールを作り、さらに消防関係
の主な団体が入居するというものにな
ります。世界中に例がないと思います。

消防防災情報センターでは、100年
経過した関東大震災、30年近く経
過した阪神淡路大震災、全国各地の
消防の動きなどの映像を展示して、
消防関係の方々は勿論、一般の方々
にも、消防の大切さなど、いろいろ
ご参考にして頂き、国民の皆さんの
安全向上のお役に立てるようにした
いと思います。

ひろたアナ：なんだかすごいものができそうでき
ね。これをうまく運営するのも大変
でしょうね。

秋本会長：そうですね。展示物だけでなく、会
館を活かしたいろいろなイベントも
開催したいと思っていますが、当面

する大きな問題として、消防団員の大幅な減少があります。かつて、100万人を超えていたのですが、最近は、5年間で8万人も減少し、今は76万人になっています。若い人たちの入団減少が基本的な問題ですが、このまま推移した時、将来の日本消防の、特に新しい法律まで制定して頂いている地域防災体制がどのようになるのかやはり大変気がかりです。

消防団員の皆さんは、それぞれご家庭を持ちながら農林水産業、商工業などの本業で働いておられながら地域防災で中核的な役割を果たして頂いています。ですから、ご家族や勤め先の方々などのご理解ご支援が大事です。いわば、地域の、そしてご家庭の一員として、関係の皆さん、地域の皆さんのご理解ご支援が大事です。

そのようなことも考えながら、消防団員の確保に努力しなければならないと思いますが、この新しい会館はそのような面でも大いに活かしていかなければなりません。

ひろたアナ：なんだか大変ですね。中でも新しいホールは一般の皆さんにも楽しんでいただけるようにするのでしょうか。

秋本会長：勿論です。新しいホールは、東京の都心にある1,000席のホールとして、貴重ですので、消防以外の皆さんにも式典、会議、コンサートなどいろいろなことでドシドシ使って頂き、楽しんで頂きたいと思っています。地下鉄の駅から近くて便利ですし、音響もいいです。そして、正直のところ、この売上金を活かして、消防関係のいろいろな事業もやりたいと思います。

ひろたアナ：話がとまらないようですが、先程の消防団員の確保という当面する課題には、このラジオ番組もお役に立てるでしょうね。

秋本会長：その通りです。この番組その他あらゆる手段をつくして、消防団、さらに広く、地域防災体制の大事さのPRにも役立っていただき、国民の皆さんの安全向上に役に立っていただくように私たちも努力します。どうぞ来年もよろしくお願いいたします。

ひろたアナ：「おはよう！ニッポン全国消防団」、今日は日本消防協会の秋本敏文会長にお話を伺いました。ありがとうございました。



ラジオ収録中のひろたアナウンサーと秋本会長

第25回全国女性消防操法大会に優勝して ～大会を終え、今思うこと～

熊本県八代市消防団 八代方面隊本部 女性消防隊 隊長 笠田 佳子



私達、熊本県八代市本部女性消防隊は、平成11年に発足した八代市消防団女性消防隊より、平成30年に現在の八代方面隊本部分団に所属となり、現在に至っております。

この度、第24回横浜大会での優勝に続き、第25回東京大会におきましても我々八代が優勝を果たし、コロナ禍での大会中止より4年、念願の2連覇を達成することが出来ました。

ここまで来るに至り、選手の並々ならぬ訓練には圧倒されました。前回大会後、欠員、指揮者負傷、指揮者抜きでの訓練、補欠無しでの選手5人のみの訓練など、私としても相当気を遣うものでした。さらに、今回の大会目前、二番員、三番員の身体の不調にも心配した日々でしたが、絶対乗り越えてやってくれるという自信はあり、選手達は相当の焦りがあったと思いますが、私自身は意外に落ち着いたものでした。と言うのも、それくらい選手たちを信頼していたからです。

操法に関する練習計画等はリーダーである二番員に任せ、私の役目は出来る限り選手の希望、要求に添うように努めること、各関係機関との連絡、訓練をスムーズに始められるまでの準備等、世話役に徹しました。

一番有難かったことは、天候に左右されず、スペース、照明、水利にと、全てに念願叶った訓練場所に恵まれたことでした。

指導に当たっても発足当時からお世話になっている指導者の方には本当に有難く思っております。綿密な訓練プログラムを作成し、今回は陸上選手並みの走りの基礎からの始まりでした。事細かく熱心に研究され、勉強し、我々に指導されることには驚きました。

選手もこれまで以上の厳しい訓練に耐え、第25回大会での優勝を目指してきました。苦しかったことでしょうか決して弱音を吐かず、頑張ってくれたことを誇りに思います。これらのことが、今回の優勝へ繋がったと思います。今となっては、私自身、責務を果たせようと致しました。選手達は更なる八代市3連覇を目指していることでしょう。

私事ですが、八代市消防団女性消防隊の発足より合わせて24年間、隊長として皆と苦楽を共にして参りました。74歳にして2度目の選手宣誓を経験させて頂き、有難く思います。前回の優勝後、欲を出してもう一度優勝を見届けたいとの思いで頑張って参りました。

いよいよ世代交代の時期が参りました。気の利かない隊長ながら頼りにしてくれた事、手伝いのできた事には本当に感謝しかありません。

今大会に限らずこれまで携わって頂きました多くの皆様方には心よりお礼申し上げます。有難うございました。「感謝」



第25回全国女性消防操法大会優秀選手紹介

(公財)日本消防協会

令和5年10月21日(土)、第25回全国女性消防操法大会が、東京臨海広域防災公園(江東区有明)において、約3,000人が参加し盛大に開催されました。

令和元年の横浜での大会以後、新型コロナウイルスの影響により延期されておりましたが、全国の都道府県を代表する女性消防隊44隊が参加して無事に大会を終えることができました。

今大会は、熊本県代表の八代市本部女性消防隊が2連覇を果たし、開催地である東京都代表の板橋消防団女性消防隊、愛知県代表の刈谷市女性消防隊が準優勝を果たしました。

また、特に優秀な成績を収めた10名の選手には、日本消防協会会長特別賞として、優秀選手賞が授与されました。

今回は、優秀選手賞を受賞された方々をご紹介します。

【1コース】



指揮者 熊本県八代市本部女性消防隊 邑上由衣

チームで最高のフォーメーション、最高の操法が展開できるよう一声いっせい力強さにこだわり指揮の練習を重ねてきました。今回、全国大会という舞台に立ち、八代市本部女性消防隊として操法ができたこの1年間は、とても刺激的であり私自身を成長させてくれた貴重な経験となったことは間違いありません。

軽可搬ポンプ操法をはじめて1年が経ちます。ご指導いただいた団員の先輩方、理解を示してくださった職場や、温かくサポートしていただいた地域の皆様方に、まずは結果をもって恩返しのできたことを大変うれしく思います。今後も結果に恥じぬよう、消防活動に取り組んでいき、さらに成長できるよう自分自身と向き合っていきたいと思います。



1 番員 埼玉県入間東部女性消防隊 狩野淳子

入間東部女性消防隊は富士見市、ふじみ野市及び三芳町の各消防団に所属する9人の女性消防団員で編成された発足から日が浅い隊でしたが、大会に向けて、隊員それぞれが家庭や仕事と両立しながら、日々厳しい訓練に取り組んできました。

その結果、大会ではチームとしては優良賞、個人としては優秀選手賞と予想以上の成果を上げることができました。これは、指導員の方々の熱心な指導のもと、仲間達と切磋琢磨し、一步一步着実に訓練を積み重ねてきたからこそ得られた結果だと思います。

大会を通して、人生の記憶に残る、素晴らしい経験をさせていただきました。準備、運営にご尽力いただきました大会関係者の皆様、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



2 番員 香川県高松市女性消防隊 本田 菫

約3か月の限られた期間の中で仲間と共に訓練に励み、たくさんの課題を乗り越えてこのような賞をいただくことができ、本当に嬉しいです。チームメンバーはもちろん、指導員の方々や先輩方、サポート隊、応援や御支援してくださった方々や家族、職場の理解、皆様のおかげで得られた結果だと思っています。ありがとうございました！

今回できた皆さんとの素敵な出会いや繋がりを活かし、消防団の活動が世代を超えて更に地域の方々の身近にある存在となるよう、精進して参ります。



3 番員 熊本県八代市本部女性消防隊 那須あゆみ

これまで積み重ねてきた訓練では、県勢連覇の期待と重圧もありましたが、厳しいながらも楽しく、日々の仕事や生活に頑張る力をもらえる場所でした。

今回、県代表として晴れの舞台に立たせていただき、連覇を達成できて心から嬉しいです。また、今回の賞は、チームの仲間や指導者、支えていただいた方々、熊本県勢の総力を代表して頂いた賞だと思います。

操法を通じて尊い時間を共にした仲間や関係者の皆様に、感謝の気持ちでいっぱいです。今後もこのチームと共に、ふるさとのために私達ができることを取り組んでいきたいと思えます。



4 番員 熊本県八代市本部女性消防隊 篠原典子

去る10月21日に東京都で開催されました全国大会において、私たち八代市本部女性消防隊は県勢として三連覇、同チームとして二連覇を達成することが出来ました。これまで約10年間、操法競技に携わりながら、仲間と共に夢を抱き、操法技術向上のため厳しい訓練に励んで参りました。前回の全国大会を制覇し、今回の全国大会出場は、類を見ないほどのプレッシャーのなかで迎えましたが、仲間と共に手にした最高の栄冠は私の消防人生における唯一無二の宝物だと感じております。また、同時に番員賞も受賞することが出来ましたことと併せて喜びもひとしおでございます。

これからもこの実績に恥じないように消防団員として様々な活動に尽力して参ります。

【2コース】



指揮者 東京都板橋消防団女性消防隊 清水成恵

地元開催の今回の全国大会において準優勝、優秀選手賞をいただくことができて大変光栄に、嬉しく思います。

板橋消防団では、管轄区域の帝京大学と連携して学生団員を募っており、今回は、学生消防団員を交えてチームを組みました。親子以上の年齢差、時間調整、コミュニケーション…一つ一つ協力しながら、大会本番にむけて、前向きに解決して行く中で良いチームワーク

ができたと思います。

そして、何より板橋消防団のこれまでの歴史と伝統の継承と女性消防隊を支援・協力してくださる周りの方々の熱い思いが、この快挙をもたらしてくれたと信じています。

この結果が、地域の皆様に消防団活動を身近に感じ、興味を持ち、入団促進に繋がってくれることを願っています。



1 番員 愛知県刈谷市女性消防隊 内山麻邑

全国大会出場が決まり、4月から週2回の練習が始まりました。大会までの7ヶ月間は、仕事との両立やモチベーションを維持することが大変でした。しかし、応援してくださる方々、指導員のみなさん、なにより一緒に練習に励む仲間の存在が大きな力になりました。楽しむ時と集中する時のメリハリのある練習で、メンバーとの仲もぐっと深まり、充実した時間を過ごすことができました。

大会後、地域の方からも「おめでとう！心強い！」と声をかけていただきました。これからの消防団活動においても、今回の経験を生かしたり、地域との繋がりを大切にしたりしながら安心・安全を守っていきたいです。



2 番員 山口県和木町女性消防隊 宮本ゆかり

私は平成19年に和木町女性消防団に入団して以降、16年間、2番員として操法の訓練を重ねてきました。ずっと2番員をやってきて、絶対日本一になりたいと思い、コロナ禍で操法大会が開催されなかった2年間も体力づくりと訓練を継続してきました。

表彰式で名前が呼ばれた時は本当に嬉しくて、仲間と喜びを分かち合いました。今までずっと指導して下さった指導者の方、そして班長の私についてきてくれた仲間と、家族に感謝しています！！ありがとうございました。



3 番員 愛知県刈谷市女性消防隊 中村 樹

私は、今回初めて番手として操法大会に出場しました。出場に際しては、7ヶ月間週二回の練習を積み重ねてきました。刈谷市女性消防隊は、刈谷市消防団の中の女性7人で結成されました。顔見知りもおらず、交流もほとんどなかったので、最初は「このメンバーでやっていけるのか」と、とても不安でした。しかしながら、いつも傍で支えてくださった消防職員の方々、同じ分団の方々、家族、そして刈谷市女性消防隊のおかげで最後までやり抜くことができました。

本番は、とても緊張しましたが、これまで支えてくれた方々、そして一緒に戦った7人のおかげで、掴めた準優勝と優秀選手賞だと思っています。本当に感謝しかありません。

この7ヶ月間で、私は「最高の仲間に出会えた」と自信を持って言えます。この最高の仲間たちと一緒に、今後も消防団活動に努めていきたいです。



4 番員 愛知県刈谷市女性消防隊 近藤色音

消防団に入団して1年、そのうちの7ヶ月という期間を全国大会の練習に費やしました。仕事をしながらの週2回の練習は自分が思っていたよりも容易にこなせるものではありませんでしたが、とても楽しく練習ができました。

社会人になり何かに向けて本気で7ヶ月という期間をかけて熱意を注ぐことは、後にも先にもこの大会だけだと思います。

この結果にたどり着けたことは、家族や職場の方、お手伝いに来てくださった団員の方、4番員の指導者である消防士の父、そして何よりも一緒に練習した皆がいたからこそだと思います。これからも消防団活動に邁進し、女性消防団員の発展のために活動していきたいです。合言葉はよっすうー!!



「全国消防団応援の店 いろいろ」

(公財)日本消防協会

平成24年、それまでも地域で頑張っている消防団員に対して感謝の気持ちをこめた何らかのサービスをしているお店があること発見して、全国的にもこの動きを展開しようと、まず、地域の消防団を応援して下さる「消防団応援の店」をスタートさせました。それから、これが各地に見られるようになりまして、地元の消防団員に限って応援するというのではなく、他の市町村、他の県の消防団員がこの応援のお店をご利用になる時は、地元だけではなく、全国どこの消防団員であっても、サービスの対象とします、応援しますという、全国消防団応援の店を平成28年にスタートさせました。それから約7年を経て、今では全国消防団応援の店は総数5,156店にまで増加しました。本当にありがたいことです。

日本消防協会だけではなく、各県消防協会、各消防団におかれましては、店舗数の増加、団員による利用の拡大など、いろいろご尽力頂いており、おかげさまで発展しているのですが、もっといろいろなお店があること、サービスについても工夫して頂いていること、各消防団員も楽しんで活用していることなどの具体的な実態についての情報を全国で共有し、応援の店システムをさらに発展させるよう、みんなで努力してみようという声が自然に湧きあがってきました。

そこで、日本消防協会では、とりあえず、いくつかの県の応援の店をお訪ねして、いろいろな実情をうかがってみることにしまして、今月号の「日本消防」にその結果をまずご報告しようということで、とりまとめました。結果はご覧のとおりですが、とに角、本当に「全国消防団応援の店、いろいろ」です。以下ご覧下さい。

- 全国消防団応援の店は、おかげさまで全国展開しているのですが、今回の調査は、具体的なお店にまでうかがって生々しいお話をうかがう方法をとりましたので、地域バランスも考慮しながら比較的応援の店の数が多い北海道、愛知県、徳島県にうかがうことにしました。
- 応援の店でやって下さっているお店に、応援の店になった理由をうかがいますと次のとおりでした。

★「全国消防団応援の店」に登録した理由について

- ・地元で頑張っている消防団員のため。
- ・地域貢献のため。
- ・利用してくれていた、お客さんに消防団員が多かったため。
- ・消防団応援の店の担当者より話があり、協力したいと思ったため。
- ・所属している消防団より話があったから。

やはり、消防団ご苦労さんというお気持ちがおありだったんですね。

そして、次のようなことから、応援の店になってよかったと思って下さっているとのことでした。

★「応援の店」に登録してよかったこと

- ・地元の団員の顔を見ることができる。
- ・利用者が喜んでくれたこと。
- ・他の地区の団員と情報交換ができる。
- ・団員だけではなく消防職員も利用してくれる。

●また、消防団員の皆さんからは、もっとこのようなお店にも参加して頂きたいなどのご意見があるようです。応援の店が消防団員の皆さんへの感謝のお気持ち、激励のお気持ちをあらわすものであることが明らかになり、また、このことを消防団員の皆さんもありがたく受けとめているということであれば、この全国消防団応援の店についてもっと広く知って頂くためのアピール、感謝、激励のお気持ちが示される具体的なサービスなどの工夫などについてもっとみんなで情報、意見を交換し、さらなる充実発展をめざしていく、そのため、今回のような調査は何らかの方法でもっと継続する必要があるのではないかと思います。

●さて、今回の調査でご協力頂いた応援の店のあらましを以下に掲げます。本当に「いろいろ」です。



北海道 釧路市

釧路センチュリーキャッスルホテル 1階 レストランユーヨーテラスクシロ

サービス内容 飲食の会計より5%割引

リバーサイドでゆったりとランチを楽しんでは!!



北海道 釧路市

株式会社トヨタレンタリース釧路 釧路店

サービス内容 レンタル料より20%割引(一部の車種を除く)

毎年6月、7月に新車購入しているので、新車の初仕事させてみてはどうでしょう。



北海道 釧路市

株式会社ユタカコーポレーション

サービス内容 賃貸仲介料20%割引

利用者に寄り添ったサービスを提供してくれます。釧路は避暑地にもなっておりマンスリーマンションを賃貸し、快適な夏を過ごしてみては!



北海道 釧路市

株式会社 松屋

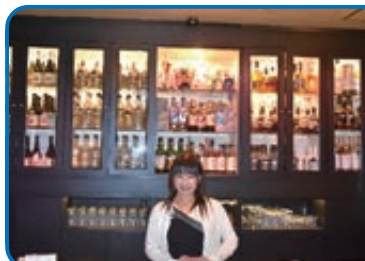
サービス内容 お買い上げの総会計より10%割引
和菓子から洋菓子何でもあります！
家族・仲間の皆様で是非！！



北海道 北見市

焼肉 ごっちゃん。

サービス内容 おすすめ一品サービス
明るい店主に賑やかな店内「みなさん、心と体、満たされてますか」
心と体を満たされに行きましょう！！



北海道 北見市

スナック 凜蘭

サービス内容 飲み放題500円引き、ボトル1,000円引き
アットホームで明朗会計、はじめてのお一人様も入りやすい！
仲間の皆様で行ってみたいかがでしょう！



愛知県 小牧市

ちかちゃん食堂

サービス内容 定食100円引き
店主の人柄から笑いの絶えない明るい食堂。
ボリューム満点の定食を是非ご賞味下さい！！



愛知県 一宮市

H+beauty&health

サービス内容 3,000円以上の施術で1,000円OFF
日々の仕事、団活動で疲れたら、心と髪をスッキリさせ、
色々な話をしにきてください。



愛知県 蟹江町

元海

サービス内容 粗品贈呈、ポイント2倍
日によりランチ100円offやデザートサービス
新鮮な魚介を使った和食、特にイカは絶品ですので、
是非ご賞味ください。



徳島県 鳴門市

徳島県立渦の道・大鳴門橋架橋記念館

サービス内容 オリジナルポストカードプレゼント

余暇時間に家族サービス、仲間との親睦を深めに、渦潮見に行きませんか。



徳島県 徳島市

株式会社群生

サービス内容 エクステリア商品5%割引(その他各種相談対応)

エクステリア以外にも、独自ルートで高品質の墓石等をお手頃価格でご提供。日本全国に納入実績あります。



徳島県 小松島市

パン工房 のむぎの木

サービス内容 商品 10%割引

10時30分頃に焼きあがるベーグルが一番人気なので、近くにお越しの際には是非食べてみてください。

各店舗の詳細は日本消防協会の
ホームページからアクセス！

日本消防協会 HP

<https://www.nissho.or.jp>



QRコード



全国消防団応援の店が一層発展して、消防団員の皆さんも一層楽しく、巾広く利用して頂けるように、全国消防団応援の店に関するさまざまな情報を提供しよう努力したいと思いますので、このようなお店があり、このようにサービスも工夫して頂いていますよというようなお店、このようにして応援の店への参加をお願いしていますという例などの情報を、どのような方法であれ、次の「連絡先」にお知らせ頂ければ幸いです。

連絡先

公益財団法人 日本消防協会
福祉部内 「全国消防団応援の店」担当まで
TEL 03 - 6263 - 9604
mail ouen@nissho.or.jp



消防団が持続可能な組織であり続けるために ～消防団の加入促進と定着化の取り組み～

長野県 伊那市消防団

伊那市消防団は、団員789名(男性766名、女性23名)、1本部3方面隊11分団1機能分団の組織構成です。伊那市消防団では、消防団に入団してもらい、団員がやりがいを持って活動し、また新たな団員を呼び込んでもらえるような取り組みを行い、消防団が将来にわたって持続可能な組織であり続けるための、様々な活動を行ってきました。

1 消防フェスタの開催

伊那市出初式の分列行進と観閲式は、これまで県道を交通規制しながら実施してきましたが、一般車両や公共交通に与える影響を考慮し、令和5年より駐車場内で実施し、併せて大勢の観客を呼び込み、消防を身近に感じて防火、防災の意識を高めてもらおうと「消防フェスタ」を同時開催しました。内容は、はじご車乗車体験、けむり体験ハウス、消防

団紹介ブース、クイズコーナー、消防団車両の展示、消防団音楽隊の演奏と盛りだくさん。フェスタの実施により、消防団員と市民の交流が生まれたことは大きな成果です。

2 中継送水動画の制作

コロナ禍により訓練が実施できない中、若手団員の教育を効果的に行うため、「小型ポンプ中継送水動画」を令和2年度に制作しました。これにより、団員が集まらなくても個人で動画を視聴し、勉強することができます。企画会議で事業者にアドバイスをもらい、幹部で意見を出しながら構成を考えました。動画はYouTubeへ投稿してあり、これまでの視聴回数は5万3千回。県内外の消防団、消防署より教材として使用したいという問い合わせが数多く寄せられています。



3 水利台帳のデジタル化

消火栓、防火水槽の位置は、住宅地図に記して管理していましたが、誰もがいつでも水利の位置情報が見られるようにデジタル化しました。グーグルマップ上に位置情報を表示させることで、スマートフォンやパソコンから閲覧でき、点検や初期消火、消防団の水利確保などに活用しています。

4 伊那市消防団実務必携の作成

消防団の組織や権利、器具の名称や出動計画など、よく理解せずに活動している団員も多いと思います。新入団員の教育やベテラン団員の再確認のため、令和4年度に「伊那市消防団実務必携」を作成しました。内容は、消防団の概要・位置付け、管轄地区、出動計画、車両・ポンプ台帳、被服装備、機関操作、水防活動の基礎知識、公務災害補償など。写真や図表を使って見やすく工夫しました。

5 実践的な訓練への移行

団員が年々減少していく中、団員の負担軽減を考慮しながら、効率的に消防技術と知識を習得してもらうため、これまで行ってきた訓練をより実践的なものに移行しました。今年度主に見直したのは、「新任・再任幹部訓練」「春季訓練」など規律訓練を主とした3つの訓練です。規律訓練を減らして、火災現場の事例紹介や意見交換、事前に訓練のシナリオを与えず、想定のみ与える「ブラインド型訓練」、救急救護訓練、市の防災担当者を講師とした災害対応力演習などです。今後も訓練内容を見直し、実際の現場で役立つ訓練を行っています。





ラッピング路面電車を活用した 消防団員募集PR

富山県 富山市消防団

1 富山市消防団の紹介と現況

富山市消防団は、1 団本部、10 方面団、80 分団で構成され、消防団員数は令和 5 年 4 月 1 日現在で1,979名が在籍しています。平成の市町村合併により、7つの市町村消防団がひとつになったことで平成17年4月1日時点では2,458名が在籍となり、これまで、安全装備品等の整備はもとより、「消防団協力事業所表示制度」をはじめ、「消防団員等応援事業（消防団応援の店）」や「学生消防団認証制度」の導入、また、勇退勧奨年齢の引き上げなどの施策を行い団員確保に取り組んでまいりました。しかしながら、全国的な人口減少と比例して消防団員数は年々減少し、令和 5 年 4 月 1 日時点での調査で、合併後初めて2,000 名を下回り、地域防災力の低下が強く懸念されています。

2 消防団員確保対策

今年度、消防団員数の減少に歯止めをかけ、入団の促進を図るための新たな取り組みとして、「市電」の愛称で世代を超えて親しまれ、

市内を往来する多くの方々の目にとまる路面電車を消防団員の募集を呼びかけるラッピングを施し、令和 5 年 8 月末から運行を開始しました。

ラッピング路面電車は、消防車のデザインをベースに、側面に富山市から見える立山連峰を背景とし、消防団をイメージする徽章や纏を取り入れました。また、本市消防団の紹介や、入団登録専用のページに簡単にアクセスすることができるよう、車体に大きくQRコードを表示し、愛称は、消防の「ファイヤー」、路面電車の「トラム」を掛け合わせて「ファイトラム」と名付けました。

「ファイトラム」は多くの市民の生活の足として、毎日、市内を運行してくれています。

令和 5 年 11 月 1 日現在、消防団員数は2,008 名まで増えており、この施策によって、市民の方々の消防団に対する認知度向上をはじめ、日頃の活動内容や報酬、福利厚生といった具体的な処遇などを知っていただくことで、入団促進のきっかけとなることを期待しています。





学生消防団員による消防団PR活動

広島県 福山市消防団

1 事業内容

福山市では、消防庁が実施する「消防団の力向上モデル事業」の採択を受け、『消防団イメージアップ事業』として次のとおり事業を実施しました。

- ① 地域学校との連携協定の締結
- ② 学生による福山市消防団PR動画の制作（学生の消防団活動の体験）
- ③ 制作した動画のYouTubeへの掲載
- ④ デジタルサイネージ整備及び広報

2 事業成果

この事業では、地域専門学生が撮影から編集まで行い、福山市消防団PR動画を制作、また出演する消防団員についても学生の消防団員を起用したことにより、若年層の視点に立った消防団のイメージアップを図るための動画を制作することができました。

撮影場所についても、消防団の器具庫を拠点とした撮影、また、消防団員による地域学生に対するオリエンテーションを実施することにより、学生も消防団活動を身近に感じる

ことができたものと考えます。

さらに、制作した動画を福山市消防団公式YouTubeチャンネルや福山地区消防組合消防局敷地内に整備したデジタルサイネージを活用した広報及び福山市内に設置してあるデジタルサイネージにおいて広報することにより、福山市消防団を多くの人々に対しPRできたものと思われます。

3 今後の課題

今回の事業により、若年層視点の福山市消防団PR動画の制作、広報を実施しましたが、広報により興味を持っていただいた方に対する次のステップを考える必要があると考えます。例えば、実際の消防団の活動を見学してもらえるような場を提供するなど、段階を踏むことで、入団へのハードルが下がると考えます。

また、広報の内容について、週に何回活動するのか、どのような補償制度があるかなどを具体的に広報する必要があると考えます。引き続き、団員確保につながる効果的な広報の内容について検討を進めていきます。





未来の種を蒔く FMラジオで団員募集

鹿児島県 鹿児島市消防団

鹿児島市は、世界有数の活火山桜島と、眼前に広がる錦江湾が織りなす大パノラマからなる豊かな自然に生まれ、鎌倉時代以来、薩摩、大隅、日向の三州を統治してきた島津氏の城下町として、南北朝、戦国期の舞台、さらには維新の原動力となった多くの英傑を生んだ地でもあり、豊かな自然と悠久の歴史に育まれた人口約59万人が暮らす中核市です。

昨年は、第73回国民体育大会と第16回全国障害者スポーツ大会も開催され、多くの人が本市を訪れ、また鹿児島に来たい、というたくさんの声も聞かれました。「つながる人・まち 彩りあふれる躍動都市・かごしま」を新たな都市像に掲げ、発展を続けています。

鹿児島市消防団は、内大久保 清志 団長以下、1本部5方面隊76分団、定員1,571人の体制で、ひとえに市民の安心・安全を願い、地域の防火・防災活動に従事しています。

基本団員の実員数は定数の90%を超える高

い充足率で推移しているものの、近年は団員の減少が続いており、団員確保は喫緊の課題であります。消防団の年間努力目標に「団員確保」を掲げ、地域コミュニティ等との連携等、団員一人ひとりが意識を強く持って、消防団全体で団員確保に取り組んでいます。

このような中、鹿児島市のコミュニティFM放送局「FMぎんが」では、令和4年10月から毎週水曜日「Naoのしーず for the ふゅーちゃー」という番組の中で、「私の街の消防団」というコーナーが設けられ、1年間にわたって放送されてきました。パーソナリティーのNaoさんは、本市消防団の女性団員であり、技能別消防団の広報チームにも所属しています。毎回、現役の団員とスタジオで、あるいは電話で対談し、日頃の消防団活動での出来事、災害時の現場活動で印象に残っていること等を話してもらいます。語りのプロであるNaoさんが、伝えたいことや強く訴えたいこ



パーソナリティー Naoさん(女性分団 前田直美団員)




Naoさんと内大久保消防団長(スタジオ収録時に撮影)



とを上手に引き出して、リスナーの方々へも、消防団に対して好印象を与えていたようです。出演団員は、対談の中で消防団員を募集していることを切実な思いで語り、Naoさんご自身も、番組の中で団員募集を呼び掛けてくれました。Seeds for the future = 未来の種を蒔く、番組で発信した消防団員の思いが、地域の未来のために必ず市民の皆様が届いてくれているものと思います。

番組自体は、令和5年10月を以て一旦終了しましたが、消防団を取り上げた内容が好評だったことから、令和6年1月から「それゆけ！ショウボウダン」という新企画でスタートすることになりました。現役団員の生の声を市民に伝え、消防団は地域にとってなくてはならない存在であることを強くアピールすることで、団員の確保に繋げてくれるものと願っております。



鹿児島市の消防団員による新番組

それゆけ！ ショウボウダン

○ **番組コンセプト**

消防団員による、個性・パワー・愛と勇気の消防団員を紹介する「それゆけ！ショウボウダン」
消防団員や、消防団活動の姿、各種イベントの紹介を行います。
鹿児島市の消防団員が紹介したくなるような、アットホームな番組を目指します。

○ **目的**

- ① 消防団員の紹介（お仕事も含む）
- ② 地域へ消防団活動の理解を深める
- ③ 消防団員募集

○ **ターゲット**

鹿児島市消防団員1,500人を中心に、その家族や消防団員のOB全員をターゲットに
→ 年齢はあまり意識せず、コミュニティFMとして地域の全員に聞いてもらいたい

○ **放送時間案**

案① 飲食業等サービス業の方をゲストに生放送をする可能性も考慮し、平日の16:00～17:00
案② リスナーが多そうなイメージのある、18:00～19:00

2024年1月から 放送開始予定！

第39回 防火ポスターコンクール 第23回「防火防災に関する」作文コンクール の表彰式を開催

(生協)全日本消防人共済会

生活協同組合全日本消防人共済会では、令和5年12月26日(火)に、東京都港区東新橋ヤクルト本社ビルにおいて、令和5年度第39回防火ポスターコンクール及び令和5年度第23回「防火防災に関する」作文コンクールの表彰式を行いました。

日本消防協会秋本敏文会長から両コンクールの最優秀賞受賞者に賞状と記念品、最優秀賞受賞者の在籍学校に記念品を贈呈しました。

受賞された皆様、おめでとうございます。



最優秀賞受賞者を囲んで記念撮影

(前列左から)鳥取大学附属中学校 学年担当 小出 智栄子先生・大森一芭さん・秋本敏文会長・増田涼乃さん



第39回防火ポスターコンクール最優秀賞
鳥取県 鳥取大学附属中学校3年
大森一芭さん



第23回「防火防災に関する」作文コンクール最優秀賞
山梨県 甲州市立塩山中学校2年
増田涼乃さん

第7回消防団PRムービーコンテストの結果

総務省消防庁 国民保護・防災部地域防災室

住民の方々に、消防団をより身近なものとして知っていただくため、各都道府県及び市町村から作品を募集し、消防団PRムービーコンテストを実施しました。

応募された37作品から、各部門において最優秀賞、優秀賞を決定しました。

1 受賞作品

【一般部門】

- ＜最優秀賞＞ 「守りたい街がある 守りたい人がいる」 神戸市消防団(兵庫県)
＜優秀賞＞ 「自分たちのまちは自分たちで守る」 美濃加茂市消防団(岐阜県)

【ショート部門】

- ＜最優秀賞＞ 「豊田市消防団PR動画」 豊田市消防団(愛知県)
＜優秀賞＞ 「藤枝市消防団PR動画」 藤枝市消防団(静岡県)
「守りたい人がいる、渡したい未来がある。」 安曇野市消防団(長野県)

2 その他

「総務省消防庁動画チャンネル(YouTube)」及び「消防団オフィシャルウェブサイト(消防庁ホームページ内)」にて受賞作品を公開中。

最優秀賞

【一般部門】 神戸市消防団(兵庫県) 「守りたい街がある 守りたい人がいる」



応募者による作品のみどころ

市民の安心・安全な暮らしに欠かせない消防団。
多くの消防団員は、本業や家庭、学業と両立しながら活動しています。

そんな消防団員の訓練や活動の様子をお見せします。現役の消防団員が画面いっぱいに駆け回り、消防団活動の魅力をお届けします。

笑顔あふれる消防団員の姿をご覧ください。

【ショート部門】 豊田市消防団(愛知県) 「豊田市消防団PR動画」



応募者による作品のみどころ

本動画では、30秒という短い時間で階梯隊やカラーガード隊など多様な活動を紹介しています。

また、豊田市消防団には災害現場で活躍する女性団員も多数在籍しており、放水訓練や研修に参加する様子を動画に取り入れることで、誰でも消防団活動に携われることを紹介しています。

消防団入団促進広報ポスター・PR動画等の制作

総務省消防庁 国民保護・防災部地域防災室

消防庁では、地域防災力の中核として重要な役割を果たしている消防団の認知度向上・理解促進を図るため、ポスター、PR動画などの広報媒体を制作しました。

これらの広報媒体を、全国の都道府県、市町村等へ配布するとともに、消防団オフィシャルウェブサイト(<https://www.fdma.go.jp/relocation/syobodan/>)や消防団専用X(旧Twitter)アカウント等で公開しています。

【広報媒体】

- ポスター(2種類)
- PR動画(ショートドラマ・メイキング映像)

<動画概要>

ショートドラマ「My 消防団 Diary」

森迫永依さん演じる入団2年目の消防団員を主人公に、放水訓練や応急手当訓練、地域住民との交流など消防団の活動を通じて、自身の成長を実感していくストーリーのドラマ。

メイキング映像「今田消防団出動！人と街を守るスキルを学べ！」

「今田消防団」のメンバーが、ドラマ撮影の中で、現役の消防団員の指導のもと、実際に放水訓練や応急手当訓練を体験し、消防団の活動の大切さを学ぶ動画。

2024年消防団入団促進サポーター「今田消防団」



<今田耕司>



<森迫永依>



<銀シャリ>



<見取り図>



<ゆりやんレトリィバァ>



新しくX(旧Twitter)アカウント「消防団広報@総務省消防庁」
(@FDMA_SYOBODAN)を開設しました！

全国の消防団に関する広報活動について情報発信します！

「#消防団広報」

●ポスター

2種のデザインを制作



●PR動画

2種のPR動画を制作(ショートドラマ・メイキング映像)



<ショートドラマ>
「My 消防団 Diary」



<メイキング映像>
「今田消防団出動！人と街を守るスキルを学べ！」

※以下URLより、全ての広報媒体を閲覧できます。

<https://www.fdma.go.jp/relocation/syobodan/data/policy/pr/>

消防団

検索

消防自動車や救急自動車の緊急通行に対するご理解とご協力をお願いします

総務省消防庁 消防・救急課

車やバイクの運転中に緊急自動車が近づいてきたら？

車やバイクを運転中に、サイレンを鳴らし赤色の警光灯を点灯した消防自動車や救急自動車が近づいて来たら、進路をスムーズに譲ることができていますか？

消防自動車や救急自動車などの緊急自動車は、消火活動や傷病者の搬送など、緊急性の高い用務を行うことから、一刻も早く災害現場や医療機関に到着する必要があります。そのため、道路交通法においては、道路の右側部分に車体の全部又は一部をはみ出して通行することや赤信号の交差点に進入できることなどの特例が認められていますが、緊急自動車がより安全に通行するためには、一般車両の協力が必要不可欠です。

自動車などの運転中に緊急自動車が接近してきた場合は、進路を譲っていただき、スムーズな緊急通行ができるようご協力をお願いします。



道路交通法では、緊急自動車が接近してきた場合の対応が、次のように定められています。

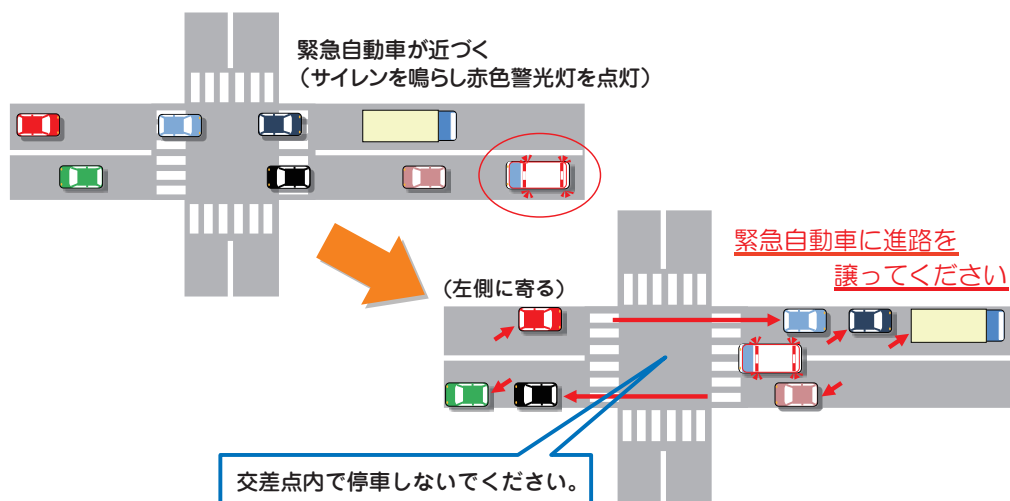


○交差点又はその付近の場合

交差点を避け、かつ、道路の左側（一方通行となっている道路においてその左側に寄ることが緊急自動車の通行を妨げることとなる場合は、道路の右側。）に寄って一時停止しなければならない。

○交差点又はその付近以外の場合

道路の左側に寄って、緊急自動車に進路を譲らなければならない。



「消火栓」や「防火水そう」付近は駐車禁止！

総務省消防庁 消防・救急課

皆さんは、「消火栓」や「防火水そう」をご存じですか？

これらは、消火活動には欠かすことのできない施設で、火災発生時、消火に必ず必要となる水を消防隊に供給するものです。

「消火栓」や「防火水そう」は道路脇や歩道上などに設置されており、その位置を示すため、標識を掲げているもの、路上やフタにマーキングをしているものなどがあります。また、「消防水利」として指定されているプール、池、井戸、河川なども、消火活動に使用しています。

これらの消防水利等の周辺は、道路交通法で**駐車が禁止**されています。また、消防隊は定期的に調査や点検・整備を行い、いつどこで火災が発生しても、直ちに消火活動ができる体制をとっていますが、火災発生時に「消火栓」や「防火水そう」付近に駐車された車両が障害となり、消火活動を妨げるおそれがあります。

違法な駐車は、一刻を争う消火活動の障害になります。消防水利の周囲に駐車されないよう、皆様の御理解と御協力をお願いします。



消火栓は、消防自動車吸水しやすいように、道路脇や歩道上に設置されています。



消火栓の上に車が駐車しているため、消防自動車が消火栓を使用することができません。

道路交通法で駐車を禁止している場所(消防関係)

1 消防水利の周辺

- (1) 消火栓から5メートル以内の部分
- (2) 消防用防火水そうの吸水口若しくは吸管投入孔から5メートル以内の部分
- (3) 消防用防火水そうの側端又はこれらの道路に接する出入口から5メートル以内の部分
- (4) 指定消防水利(プール、池、井戸、河川等)の標識が設置されている位置から5メートル以内の部分

2 その他

- (1) 消防用機械器具の置場(消防自動車等の車庫や消火用ホース格納箱等)の側端又はこれらの道路に接する出入口から5メートル以内の部分
- (2) 火災報知機から1メートル以内の部分
- (3) 駐車車両の右側の道路上に3.5メートル以上の余地がない場合

第70回文化財防火デー

総務省消防庁 予防課

昭和24年1月26日、現存する世界最古の木造建築物である法隆寺金堂の壁画が焼損しました。このような被害から文化財を守るとともに、国民一般の文化財愛護に関する意識の高揚を図るため、昭和30年から、消防庁と文化庁の共同主唱により、法隆寺金堂が焼損した1月26日を「文化財防火デー」と定めて、文化財防火運動を全国で展開しています。

日本の文化財建造物はその多くが木造であり、美術工芸品についても木や紙又は布等の燃えやすい材質により造られているものが多く、火災により焼損する危険があります。

近年のフランスのノートルダム大聖堂における火災や、沖縄県那覇市の首里城における火災も踏まえ、文化財等の防火対策が一層推進されています。

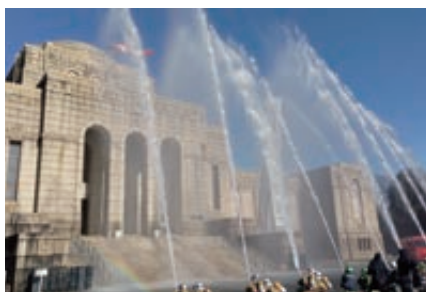
文化財を火災から守るためには、火気管理等の出火防止対策を徹底することはもちろんですが、文化財関係者や関係機関だけではなく、地域住民との連携・協力が必要となります。

文化財防火デーには、文化財関係者や消防関係者が協力して、全国各地で消防訓練が実施されます。この機会に、文化財愛護の意識や、防火・防災意識の高揚に努めましょう。

文化財防火デー実施方針

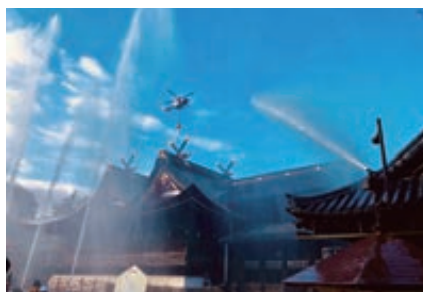
- 1 国民一般の文化財保護に対する関心を高めるために、文化財部局及び消防機関は、この日を中心に積極的に防火・防災訓練等の行事を実施するとともに、広報活動を行い、「文化財防火デー」の趣旨の徹底を図るものとする。
- 2 文化財所有者、管理者その他の関係者は、平素の文化財の防火・防災体制の整備や防火・防災対策の強化に加え、「文化財防火デー」においては、文化財は国民共有の貴重な財産であるということを再認識し、必要な措置を講ずるよう努力するものとする。
- 3 文化財を災害から守るためには、関係機関等及び文化財所有者等だけでなく、文化財周辺の地域住民との連携・協力が必要であることから、「文化財防火デー」においては、そのような地域の連携体制の構築・強化のため、地域住民に対する防火・防災意識の高揚に努めるものとする。

第69回文化財防火デーにおける消防訓練の様子



聖徳記念絵画館（東京都新宿区）

【写真撮影 消防庁】



吉備津神社（岡山県岡山市）

【写真撮影 岡山市消防局】

○第70回文化財防火デーの主な消防訓練場所（予定）

日程：令和6年1月26日（金） 場所：龍谷山本願寺（京都府京都市）／築地本願寺（東京都中央区）

※その他の地域における訓練等の予定につきましては、最寄りの消防署へお問い合わせください。

ストーブの安全な取扱いについて

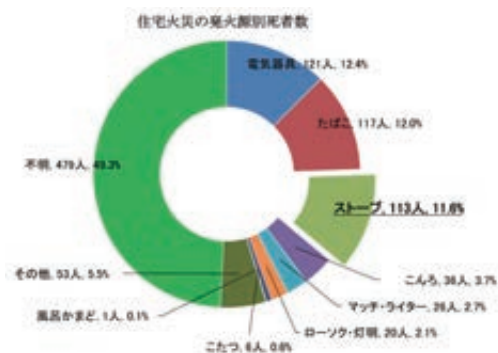
総務省消防庁 予防課

1月になり、本格的な冬のシーズンを迎え、ストーブを使用する機会が多くなっています。

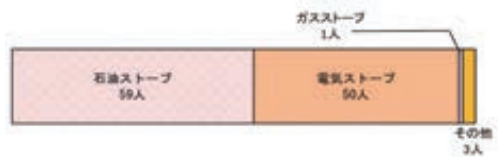
令和4年中の住宅火災の発火源別死者数の内訳は次のグラフのとおりとなっており、電気器具、たばこに次いでストーブが3位となっています。ストーブを使用するのは冬期に限定されているにもかかわらず、その割合は少なくありません。

また、ストーブの種別に着目してみますと、石油ストーブ等と電気ストーブはそれぞれ約半数を占めています。

●住宅火災の発火源別死者数(放火自殺者等を除く。)



●ストーブ火災による死者数の内訳(放火自殺者等を除く。)



ストーブによる火災を予防するために、次の1～3の内容に従って安全にストーブを使用しましょう。

1 適切な取扱い方法の確認

- (1) 暖房シーズン前には、取扱説明書に従って点検を行いましょう。
- (2) 石油ストーブ等に燃料を給油するときは、必ず火を消してから行いましょう。

- (3) 誤った燃料を給油しないように、燃料の確認をしましょう。
- (4) カートリッジタンク式の場合は、給油後、タンクのふたを確実に締めましょう。
- (5) 電気ストーブやファンヒーターを使わないときは電源プラグを抜きましょう。
- (6) 使用前に電気コードやガスホースなどに傷みがないか確認しましょう。
- (7) 就寝時及び外出時はストーブを消しましょう。
- (8) 異常を感じた場合は、すぐに使用を中止し、製造元や販売元に相談しましょう。
- (9) 暖房シーズン後には、取扱説明書に従って清掃・整備を行いましょう。

2 周囲の状況の確認

- (1) ストーブの近くに布団・座布団や衣類など燃えやすいものを置かないようにしましょう。
- (2) ストーブの周囲や上方に洗濯物を干さないようにしましょう。
- (3) ストーブがカーテンなどに接触しないように使用しましょう。
- (4) ストーブの近くでヘアスプレーなどのエアゾール缶の使用や放置はやめましょう。

3 灯油などの燃料の保管

- (1) 灯油用の容器は金属製のものの、又はポリエチレン製で「型式試験確認済証」又は「推奨マーク」が貼付されているものを使用し、必ず栓をしっかりと締めて密閉しましょう。
- (2) 灯油などの燃料は火気を使う場所から遠ざけ、直射日光を避けた冷暗所に保管しましょう。
- (3) 地震時に容器が転倒したり、落下物によって容器が破損するような場所での保管はやめましょう。

雪害に対する備え

総務省消防庁 防災課

今年もこれから本格的な雪のシーズンを迎えます。大雪、暴風雪等が予想される場合や除雪作業を行う場合には、以下の注意点を参考に、安全確保を心がけ、事故防止に努めましょう。

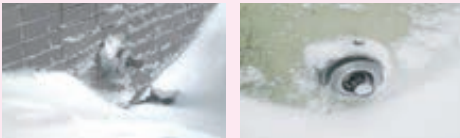
1. 大雪、暴風雪等が予想される場合の注意点

以下のポイントに注意して、安全確保を心がけましょう。

心がけるポイント

○在宅時の安全な過ごし方に関すること

- ・ 不要不急の外出を避ける
- ・ 懐中電灯、携帯ラジオ、食料、飲料水等を準備する
- ・ FF式（強制給排気）暖房機[※]の給排気口付近の除雪状況を確認する



排気筒周囲をこまめに点検しましょう！

※燃焼用空気を室外から給排気筒を通して取り入れ、燃焼により発生した空気を、給排気筒を通して室外に出す方式

○車両運転等に関すること

- ・ できる限り車両の運転は避ける
- ・ やむを得ず運転する場合は以下を実施する
 - ア 気象情報、道路情報等の確認
 - イ 車両の点検整備
 - ウ 防寒着、長靴、手袋、カイロ、スコップ、牽引ロープ、毛布、飲料水、非常食等の準備
 - エ スタップレスタイヤやタイヤチェーンの装着
- ・ 車両立ち往生時は以下に注意する
 - ア 一酸化炭素中毒を防止するため、マフラーの定期的な除雪や車内の換気をする
 - イ やむを得ず車を離れる場合には、ドアをロックせずキーを車内の分かりやすい場所に残す



東海北陸自動車道における立ち往生の状況
(提供：国土交通省)

2. 除雪作業を行う場合の注意点

令和4年11月から令和5年4月の雪による人的被害は、死者が60名で、そのうち除雪作業中の死者が49名に上りました。

以下の項目に注意して、除雪作業中の事故防止に努めましょう。

命を守る除雪中の事故防止10箇条

- ☐ 作業は家族、となり近所にも声かけて2人以上で！
- ☐ 建物のまわりに雪を残して雪下ろし！
- ☐ 晴れの日ほど要注意、屋根の雪がゆるんで！
- ☐ はしごの固定を忘れずに！
- ☐ エンジン切ってから！除雪機の雪詰まりの取り除き
- ☐ 低い屋根でも油断は禁物！
- ☐ 作業開始直後と疲れたころは特に慎重に！
- ☐ 面倒でも命綱とヘルメットを！
- ☐ 命綱、除雪機など用具はこまめに手入れ・点検を！
- ☐ 作業のときには携帯電話を持って行く！

この他にも、国土交通省において除排雪に関する各地の取組事例集が紹介されていますので、参考にしてください。

(http://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/chisei/kokudoseisaku_chisei_tk_000064.html)



命綱、ヘルメットを装着して作業する様子(提供：新潟県)

住宅の耐震化と家具の転倒防止について

総務省消防庁 防災課

地震はいつどこで起こるかわかりません。6,400名を超える死者を出した阪神・淡路大震災では、多くの方が、住宅の倒壊等による圧迫もしくは倒壊した住宅や転倒した家具から逃れることができないまま火災に遭遇し亡くなられています。

このような被害を軽減するためには、住宅の耐震化や家具の転倒防止などが極めて有効です。

特に家具の転倒防止につきましては、令和4年12月付け内閣府政府広報室「防災に関する世論調査」の概要によると「家具・家電などを固定し、転倒・落下・移動を防止している」と回答した方の割合が35.9%にとどまっています。

地震による被害を少しでも減らすため、私たち一人ひとりが家具の転倒防止に取り組んでいく必要があります。

住宅の耐震化について

○自宅の建築年度の確認

自宅の建築年度を確認しましょう。建築基準法による現行の耐震基準は昭和56年6月1日から導入されており、昭和56年5月以前に建築確認を受けて建築された建物の中には、現行の耐震基準で建てられた住宅に比べ、強い揺れで倒壊する可能性が高いものがあります。

○耐震診断の相談

自宅が昭和56年5月以前に建築確認を受けて建築されている場合、まずは、お住まいの自治体の窓口相談することをおすすめします。耐震診断に関する補助制度を設けている自治体や無料で診断士を派遣してくれる自治体などもあり、これらの制度を活用すると良いでしょう。また、行政以外では、地域の建築士会で相談を受けている場合もあります。

○耐震補強の実施

耐震診断の結果、耐震性がないと判断された場合は、補強を行う必要があります。壁の筋かい等を追加する、梁と柱の間を金具で補強する、基礎を鋼材で補強するなど、様々な方法がありますので、自宅に効果的な方法を建築士や工務店とよく相談することが必要です。工事費用の一部について自治体が補助制度を設けている場合がありますので、施工前に自治体の窓口で制度の確認を行うことをおすすめします。



家具の転倒防止について

○家具配置等の工夫

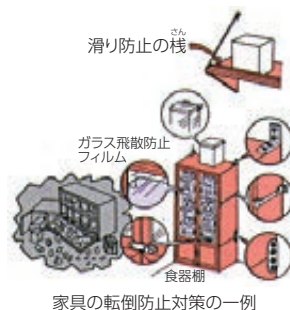
まずは、転倒被害を受けにくい家具の配置について工夫してみましょう。例えば、寝室であれば、就寝する位置について、家具の高さ分以上離れた場所にする、家具の正面を避けるなど、安全面に配慮した家具の配置を心掛けましょう。

また、家具が倒れても出入口が塞がれないように、家具は出入口付近に置かない、あるいは倒れても通り抜けられる空間を残せる位置に置くなど、部屋の状況にあわせて工夫することが大切です。

○具体的な転倒防止対策

配置の工夫だけでは安全を確保できない場合があります。タンスや本棚などをL型金具や支え棒などで固定する、食器棚に扉が開かないための扉開放防止器具を取り付ける、物が落下しないよう滑り防止の棧を取り付けるなど、具体的な転倒防止対策を講じることが有効です。

また、冷蔵庫やテレビ、電子レンジといった家電製品やピアノなどについては、電気を使用することや重量の大きさからより一層の注意が必要です。専門知識のあるメーカーや販売店に問い合わせ、設置場所に適した固定方法を確認することをおすすめします。



住宅の耐震化や家具の転倒防止などは、地震被害を軽減するために有効な取り組みです。費用はかかりますが、自治体の制度を活用することなどにより、通常より安価に対応できる場合もあります。地震が起きたとき、住宅の倒壊や転倒した家具から自分や家族の身を守るためには、日頃から一人ひとりが地震に対して備えることが大切です。

早期に耐震診断を受けるとともに、家具の固定などに積極的に取り組みましょう。

家具の転倒防止については、下記の消防庁HPで詳しく紹介しております。

「地震による家具の転倒を防ぐには あなたが守る－家族の安全」

<https://www.fdma.go.jp/publication/database/kagu/post1.html>

映画とタイアップした 少年消防クラブ員募集ポスターの作成

総務省消防庁 総務課／地域防災室

消防庁では、東映株式会社（本社：東京都）の協力を得て、令和5年12月22日（金）から全国公開の劇場映画作品「仮面ライダー THE WINTER MOVIE ガッチャード&ギーツ 最強ケミー★ガッチャ大作戦」とタイアップした少年消防クラブ員募集ポスターを作成しました。



ポスターイメージ

このポスターを全国の少年消防クラブが所在する市町村等に配付することにより、将来の地域防災の担い手として期待されるクラブ員の参加促進を図ります。

少年消防クラブ員は、防火や防災についての知識等を身近な生活の中に見出すとともに、日ごろから防火・防災に関する訓練の実

施などを通じて、地域における防火・防災思想の普及に努めています。消防庁では、少年消防クラブの活動を支援しています。

参考1 少年消防クラブとは

少年消防クラブは、少年少女が防火及び防災について学習するための組織であり、日頃、防火パトロールや防火・防災に関する研究発表会の実施などの活動をしています。令和4年5月1日現在のクラブ数は4,150団体で、クラブ員数は約39万人です。

参考2

映画「仮面ライダー THE WINTER MOVIE ガッチャード&ギーツ 最強ケミー★ガッチャ大作戦」あらすじ

ケミーの捜索を続ける一ノ瀬宝太郎たちと、ふたたび出現したジャマトに立ち向かう浮世英寿たちの前に突如として現れた“レベル10の最強ケミー”《クロスウィザード》。彼の持つ不思議な魔法の力によって、桜井景和らがケミーの姿にされてしまった！さらには同時に5体もの“レベル10の最強ケミー”や、ギーツにそっくりな《ギーツケミー》も出現！相次ぐ異常事態に戸惑う宝太郎たちと英寿、そしてケミー化した景和たちは、それぞれチームを組み【最強のケミー捕獲ゲーム】に挑む！

このゲームに隠された恐るべき目的とは。仮面ライダーガッチャードと仮面ライダーギーツは、待ち受ける難関をクリアすることができるのだろうか…！

詳しくは、下記ホームページアドレスから公式ページを御参照ください。

<https://kamenrider-winter.com/#intro-story>



「はじめてのPR活動」

秋田県 大館市消防団

令和5年10月21日(土)、22日(日)ニプロハチ公ドームにて開催された第25回大館圏域産業祭にて大館市消防団が初めて自前のブースを設置し、PR活動を行いました。

1日目は、消防団PR地域派遣事業(よしもと芸人派遣)を活用し、秋田県住みます芸人の「きり亭たん方」さんを派遣していただき、ステージイベントでは軽快なトークと消防団によるまとい振りの披露と、まとい振り体験会を行い、大いに盛り上げていただきました。

ブースでは女性消防団による子ども防災教室の開催や、消防団防災リーダーによる防災マップ制作、消防団クイズコーナー、資機材展示、まとい振り体験、子ども用の消防車、防火衣装着体験などを行いました。

2日目は地元のヒーローであり、消防団員でもある「コウライザー」によるステージイベントが行われ、機能別消防団員が消防団員加入促進のリーフレットやポケットティッシュの配布を、大館消防のマスコットキャラクターのハッチ君ハチコちゃんとともに行いました。

多くの来場者に消防団について知っていただくいい機会になり、消防団への理解と防災意識の向上を図ることができました。



うちの

名物団員



秋
田
県

北秋田市消防団 団員

九嶋 嘉寿也

中学、高校と陸上部で活躍した九嶋さん。ランニングはライフワークとなっており、その走力は衰え知らず。過去には、秋田県の内陸を縦断する「秋田内陸リゾートカップ100キロチャレンジマラソン」において、全国の強豪を抑え見事優勝を飾ったこともある強靱な体力の持ち主です。また、学童野球チームの監督としてチームを率い、野球を通じて子供たちにスポーツの楽しさを教えるなど、地域に元気を与えてくれる名物団員です。



京
都
府

京都市山科消防団 小野分団 分団長

林 利彦

京都市山科消防団から小野分団の林分団長を紹介します。林分団長は、全国に届けられる高級葡萄で有名な勸修寺観光農園で組合長をされています。生産農家として熱い情熱を持ち、味にこだわり抜くのはもちろん、昨年から加温栽培を導入して出荷時期の適正化に取り組むとともに、「地産地消」による社会貢献にも力を入れています。

周りの農家のおじさん達に誘われ、友人と一緒に消防団の世界へ入ってから20数年。将来、息子が家業をついで消防団に入団し、消防団一家となることが夢と語り、地元は地元の自分たちが守る気持ちが強い分団長です。



大
阪
府

東大阪市消防団 第10分団1号車 班長

中矢 雅男

東日本大震災をきっかけに、消防団に入団。両親とともに呉服屋を営んでおり、市内で着物姿の目撃情報が多数あります。着物を着て演劇などに出かけることが趣味の1つとのこと。また、茶華道も習っており、東大阪の文化祭でお茶のお点前をしたり、百貨店の花展に生け花を出展したりしています。

地域の方々との交流関係が広く、消防団員として活躍しています。



中津市消防団からは、かくたにともみさんを紹介します。

中津市女性消防団の一員であるかくたにさんは、普段はドローンの開発・製造・販売を手掛ける会社にお勤めの傍ら、コミュニティFM局のラジオパーソナリティー・司会者として活動しています。

地域の皆さんが安心するおなじみの声で、防災啓発をラジオで伝えたり、地元のイベントやお祭りを盛り上げたり、女性消防団による防火診断では高齢者宅を明るく訪ねたりと、充実した日々を送っています。

消防団出初式や防災訓練の現場では、かくたにさんの落ち着いたMCアナウンスが場内に響くことも。「団員の皆さんの頑張りをマイクで応援したい」と話すかくたにさんの、今後の活躍も大いに期待しています。



天下分け目の関ヶ原合戦で、世に名高い「鳥津の退き口」の中心人物でもある鳥津義弘公にゆかりのある日置市消防団から、伊集院方面団中央東分団の松元副分団長を紹介します。

松元さんは、ユニバーサルミュージックから『敬天愛人』でメジャーデビュー。鹿児島県内はもとより、国内も股に掛ける演歌歌手です。某自動車会社での勤務の傍ら、休日には演歌歌手として活躍されています。

過日開催された部長以上の研修会の懇親会では、松元さんの演歌魂を披露していただき、会場内も大盛況となりました。

また、2023年10月には映画『青すぎる、青』にも出演。今後の活躍に期待しています。



鹿児島市女性消防隊
隊長

和田 明美



鹿児島市は、九州の最南端に位置する中核市であり、波静かな錦江湾に噴煙をあげる雄大な桜島を望むことができます。鹿児島県の観光の拠点であり西郷隆盛や大久保利通ゆかりの史跡や、黒牛・黒豚・温泉・焼酎と「自然・文化・食」と魅力に満ちた街です。

鹿児島市消防団は、76分団で構成され団員約1,500人が地域に密着した活動をしております。女性分団は、15年前に団本部付24名でスタートし、5年前に市内全域を管轄する分団となり、現在50名の団員がオレアンダーズの愛称で活動しております。

今年度の「全国女性消防操法大会」への出場は、これまでの輪番制から県大会を実施して決定することになり、団員は日頃から操法に挑戦したいと熱望していたため、「県大会優

勝」を目標に掲げ、初めての軽可搬ポンプ操法に取り組むこととしました。

4月末、ゼロからスタートし、出場団員の努力は勿論ですが、サポート団員や指導をいただいた署員、そして家族・職場などたくさんの協力をいただき、県大会では見事に優勝することができました。

10月21日の「全国女性消防操法大会」を迎え、スタート位置に立つ選手の姿を見て、誰一人欠けることなくこの舞台に立つことができたことに対し、隊長として何よりも安堵したことを今でも覚えています。

出場団員は全国大会の舞台で、会場の独特な雰囲気にも萎縮することなく、訓練の成果を遺憾なく発揮し、堂々とした演技を披露してくれました。

全国大会までの道のりは、何もかもが初挑戦でしたが、大会後、次回の全国大会出場を見据えて決意を新たにしている出場団員の姿は大変頼もしく見えました。

今回の経験を踏まえ、鹿児島市消防団女性分団として、市民の皆様の安心・安全な暮らしと財産を守るため、これまで以上に一丸となって消防団活動に取り組んでまいりたいと考えております。



2023年度 全国統一防火標語

「火を消して 不安を消して つなぐ未来」

令和6年2月の日本消防協会関係行事

- 2月8日(木) 消防育英会定時理事会
2月14日(水)・15日(木)・16日(金) 第23回消防団幹部候補中央特別研修(女性の部)
2月中旬 日本消防協会正副会長・三委員会委員長合同会議
2月19日(月) 第2回福祉共済事業等運営委員会
2月28日(水) 都道府県消防協会事務局長会議

編集後記

2024年新しい年を迎え、今年もどうぞよろしくお願いいたします。

この編集後記を書き綴る前に発生した能登半島地震により年頭から大変な状況に見舞われてしまいました。今なお救出活動が続いている中ではありますが、被災地の皆さまには謹んでお見舞い申し上げます。また、懸命に活動されている消防団員・職員、その他関係する機関の方々には厳冬の中での活動に心より感謝申し上げます。

本来であれば、今年の抱負をゆっくりと話しながら仕事初めに臨むはずでしたが、そんな状況には到底なれませんでした。一刻も早い復旧・復興を切に願うばかりです。

読者の皆さまには、本年も引き続きご愛読とご指導のほどよろしくお願いいたします。(T.M)

本誌も表紙の色も新たに、1月号スタートです。

しかし、正に元日の夕刻に能登半島で最大震度7を観測する大規模な地震・津波・火災が発生しました。お亡くなりになった方々に心より哀悼の意を表しますとともに、被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。昨年11月に全国女性消防団員活性化大会が石川県で開催されたばかりで、あの時の方々はご無事だろうか、また、救助活動等にご苦勞なさっているのではなかろうかなどと気ももんでいます。編集締切との関係上、口絵に写真を載せるのが精一杯でしたが、今後、具体的な消防団活動などこの地震に関する情報を本誌でも提供してまいりたいと考えています。

さて、連載企画「消防団加入促進への取組み」もスタートしました。今月号では4つの消防団の取組みを紹介しています。是非ご覧ください。

今年も、ご愛読よろしくお願いいたします。(Y.T)

購読募集

購読を希望される方は、(公財)日本消防協会へお問い合わせください。

※ 年間購読料(送料込) 2,496円
(問合せ先) 総務部企画担当 03-6263-9401

寄稿のお願い

皆さまの消防団活動への取組み、ご意見などをもとに、より充実した有意義なものにしていきたいと考えておりますので、多数のご寄稿をお待ちしています。

Eメールでも受け付けています。 kikou@nissho.or.jp

月刊「日本消防」第七十七巻第一号
令和六年一月五日印刷
令和六年一月十日発行

編集人 田中 豊

発行所 (公財)日本消防協会

東京都港区東新橋一丁目十九

電話 〇三(6263)九四〇一(代)

印刷所

東京都中央区銀座七丁目二二

株式会社アイネット

電話 〇三(3549)五六〇〇

消防人の 火災共済

風水雪害等共済金 補償倍率UP 300倍から750倍へ

**消防団員
消防職員
なれどなたでも
加入できます**

まさかの時お役に立ちます。

地震等災害見舞金付

掛金25口、2,500円 (56%以上の焼損)
火災共済金375万円のお支払い

1500倍補償

B型火災共済

**消防団
消防本部**

毎に皆で加入

掛金は、5口500円から5口毎、25口2,500円まで選択できます。

**落雷の損害
にも対応!!**

建物と動産の配分は常に4:1とする契約となります。
お申し込みは、所属の消防団担当から都道府県支部（消防協会）へ。

**お支払
対象**

●火災共済金

●風水雪害等共済金

●地震等災害見舞金

火災・落雷・爆発・破裂
風災・水災・雪災・車両飛び込み・航空機墜落等
地震・津波・噴火



ひまわりしているか
ひのようじん

生活協同組合 全日本消防人共済会 TEL 03-6263-9822
詳しくはホームページをご覧ください <http://www.shouboujin.or.jp/>

消防団員・消防職員だからこそ加入できる

消防個人年金

積立金には予定利率（年1.25%）、配当率が適用されます。

老後生活に向けた
計画的な財産形成
が可能です。

月払の場合、
毎月一万円（ゆうちょ
銀行は五千円）から
ご加入いただけます。

給付金の受取りは、
年金（6種類）又は
一時金からご選択
いただけます。

途中で脱退しても、
積立金（脱退一時金）
が受け取れます。

税制適格コースは
個人年金保険料控除
自由選択コースは
一般の生命保険料控除
の対象となります。

消防団員、消防職員
の退団・退職後も
継続できます。

（パンフレット・加入申込書のお取り寄せ、お問い合わせ先）

公益財団法人 日本消防協会 年金共済部

0120-658-494 平日 9:00～17:00

お問い合わせ先

（公財）日本消防協会

〒105-0021 東京都港区東新橋1-1-19
ヤクルト本社ビル内
TEL.(03)6263-9401（代表）
<https://www.nissho.or.jp>

各市町村の消防事務担当者または消防本部消防団事務担当者、都道府県消防協会